大正九年二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊　四月十八日

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三〇二　營業局專用(3)三二〇五
編輯人　松本
發行人　河東榮
印刷人　水越内之介

興亞の挺身精神體得へ 大陸へ若人部隊

勤勞報國隊計畫本決り

【東京國通】東亞新秩序の建設は若人部隊の挺身精神と大陸の實狀認識からと文部省では既報の學生五百名大陸派遣の計畫を一歩進めこの夏六月中旬から九月中旬に至る期間に一般青年及び學生々徒一萬七千人を動員して興亞青年勤勞報國隊を組織し滿洲の開拓村や支那大陸の各地に派し農、工、養蠶、收穫等の實際に當らせ、更に特殊技能者には工場、衛生、測量等にも從事させて集團的の勤勞作業の間から切實に興亞の精神を體得せしめることになり、十七日午後文部省に於て石黑次官を始め陸、海軍、大藏、拓務、農林、對滿事務局、興亞院、企畫院、大日本移民團の各關係官が出席打合せを行つた結果大體右の計畫が本決りとなり各關係官は今月中旬に現地に出張して諸般の調査準備を進めることになつた

開拓問題再檢討

日滿兩當局懇談會

【東京國通】拓務省では滿洲開拓國策を再檢討すべき開拓會議を控へて十七日午後一時半より拓相官邸に日滿當局の懇談會を開き日本側より田中拓務次官、安井拓務局長ほか陸軍、大藏その他各省關係官、滿洲國側より星野總務長官、結城開拓總局長その他出席、さきの新京會議で決定の滿洲國策根本要綱につきその後滿洲國側で訂正を要すると認めた諸問題、土地問題、機構問題に關し滿洲國側の説明を聽取した後日滿兩國の立場より相互に隔意なき意見の交換を行ひ同五時散會した

潑剌・青年政府樹立

抗日勢力への武器なき戰ひへ

武漢新政權誕生近し

【漢口十七日發國通】武漢三鎭及び周邊地區民衆待望の武漢特別市政府はいよ〳〵廿日成立式を擧行するが、同市政府は單なる三鎭の行政機關たるに止まらず、次で誕生すべき武漢新政權への發展母體たる點において重大意義を有してゐる、即ち同市政府は三鎭の復興建設事業を湖北、湖南江西三省に亘る皇軍占領地域に延長し澎湃たる民衆の新政權樹立輿論を指導し各地治安維持會を漸次縣政府更に省政府組織へと誘導し遂には之を統合する強力なる新政權の實現を期せんとするものであり特別市政府成立により武漢新政權誕生の胎動はいよ〳〵活潑化するものと見られる、特別市政府の機構は財政、社會教育、司法、建設等のほかに外廓地域の指導、綏靖に當り更に蔣勢力に對する第一線政府たる特殊事情に鑑み蔣政府の宣傳思想戰を邀擊粉碎すべき強力なる大宣傳局の設置は確實視されてゐる、更に參議院制度の採用および青年政府の組織を目指してゐる事は最も注目に値する、即ち在武漢要人十數名より成る參議院を設けこれを通じて三鎭の民意を十二分に市政に反映せしめんとし又市政府幹部は原則として五十歳以下の少壯氣鋭の者を起用し四十歳の青年市長の下に颯爽たる青年政府を組織し武器なくして抗日勢力に對抗せんとする烈々たる意氣を見せてゐる

老獪な雜軍消耗策

各將領、四月攻勢を呪咀

【漢口十七日發國通】最近支那側は江北、江南における所謂四月攻勢の勝利をさかんに宣傳し江北ではすでに漢口に向つて半圓形の包圍態勢を完成、また江南では高安縣奪還の第一線部隊は南昌附近に肉薄更に安義、奉新、靖安各縣城の奪還も目睫に迫つたなど〻支那一流のデマを飛ばしてゐるが、事實は之に反し江北江南兩戰區ともわが機先を制した邀擊殲滅戰によつて決定的慘敗を喫しつゝある、之は蔣介石一流の老獪なる雜軍消耗戰術であつて第一線の雜軍將領は蔣介石に對し深刻なる不滿呪咀を抱くに至り雜軍の動搖に拍車をかける逆效果さへ示すに至つてゐる、即ちさきに漢水西岸で敗退した張治中軍四個師及び王纘緒の四川軍數ヶ師は江南より北上した湯恩伯麾下の中央軍に督戰壓縮せられて四月上旬相前後し漢水を渡河し酒港、張積港胡家場等各所に小部隊を以て進擊し來つたが何れも擊破せられ或は安陸北方洋梓鎭、棗家集方面でも擊破せられるなどの慘めな有樣でこの方面だけでも敵の遺棄死體七百七十に上つてゐる、捕虜將校の言によれば「四月攻勢」に際し雜軍に對し現有兵力の半分を出すべく各部隊に指令してゐるが、何れもその命をきかぬ有樣である

蔣各軍首腦部に訓示

【上海十七日發國通】支那側の四月攻勢はその大々的宣傳にも拘らず各地においてわが軍のため個別に擊破され全線に亘る支那側反攻企圖は逐次挫折しつゝあるが當地に達した情報によれば蔣介石は最近西安、長沙、韶關即ち西北、中支、西南三軍の據點に飛び夫々該地に於て各司令官及び師長級以上の指揮官を召集し高級軍官會議を開き第二期戰における全面反攻に關して種々訓示を行つたといはれる、蔣の右全線視察は四月反攻を通じて當然動搖の度を深めるであらう全線各部隊への監視的督戰の意義の持つものと見られてゐる

對米回答、平和要請に斷

廿八日國會を召集

獨逸の態度を闡明

【ベルリン十七日發國通】ヒトラー總統はルーズヴエルト大統領の平和要請メッセーヂに對する回答につき愼重對策を協議したが、ドイツ政府當局は十七日コムミユニケをもつてヒトラー總統は來る廿八日ルーズヴエルト大統領に答へるためドイツ國會を召集、ドイツの態度を闡明する一大獅子吼を試みることになつた旨發表した、右コムミユニケの内容左の如し

ルーズヴエルト大統領はヒトラー總統に對し二、三の問題につき態度を闡明するやう要請し來つたが、ヒトラー總統は右に對し重大關心を示しつゝヒトラー總統は來る廿八日ドイツ國會を召集し右一大獅子吼を行ふ筈である【寫眞はヒトラー總統】

獨空相歸國の途へ

【ローマ十七日發國通】ゲーリング獨空相は十五、六兩日に亘りムッソリーニ首相、チアノ外相と會談歐洲政局に對處する獨伊樞軸の緊密化につき隔意なき意見の交換を行ひ特に十六日にはルーズヴエルト大統領のメッセーヂを中心にこれに對する獨伊兩國の共同態度を協議したが、十七日午後一行は特別列車にてローマ出發歸還の途についた、驛頭にはチアノ外相、アルベリ宣傳相その他イタリー官民並に在伊獨逸人多數の見送りがあり獨伊交驩の實を示した

佛海軍ジブラルタルに入港

【ジブラルタル十七日發國通】フランス海軍マルキ中將麾下の巡洋艦隊に屬する巡洋艦マルセイユ（旗艦）以下三隻、同驅逐艦三隻及びラクロア少將麾下の驅逐艦三隻合計九隻は十七日ジブラルタル沖に入港、かくて同港に碇泊せるフランス軍艦の總數は十三隻となつた、一方ジブラルタルの對岸アルゲシラスにはスペイン海軍の驅逐艦カルボ・ソテロ號が入港したと傳へられ、地中海の情勢は頓に險惡化の形勢にある

軍需公債發行 六億元

蔣政權發表

【上海十六日發國通】重慶來電によれば、六億元の建設公債發行を發表した蔣政權は矢繼ぎ早やに更に六億元の軍需公債を發行することゝなり十四日附を以つてこれを發表した、建設公債は表面西南北の建設を目標とするに對し今次公債は全く軍事費用捻出を目的とするものであつて條件左の如くである

一、目的　第二次抗戰費用の充實
一、名稱　民國二十八年軍需公債
一、總額　六億元、民國二十八年六月一日及び十月一日の二回に分ち各三億元を額面發行
一、利率　年六分
一、完濟　二十五年
一、擔保　元利拂には統税、煙酒税の收入を以つてこれに充て不足の場合には國庫より補塡す

敵四百を突刺す

果敢、芳溪湖畔突擊戰

【南昌十七日發國通】撫河南岸の守備線を突破芳溪湖北岸地區に猛進中の布施、尾家、高橋、渡邊の各部隊は十七日正午同湖西北の無名部落で敵約一千と遭遇、これを湖畔の濕地に追詰め果敢な突擊を行つて約四百を完全に突刺し廿を捕虜とした、敵はわが日中の肉彈突進に色を失ひ反擊の術なく濕地に死體三百餘、小銃卅九、小銃彈五千を遺棄したまゝ辛うじて芳溪湖南岸地區に逃走したが、この快勝に士氣ますます昂れる各部隊は追及の手を緩めず午後五時には早くも浦津華（南昌東南十里）を完全に占領、芳溪湖畔に日章旗をひるがへした

抗日義勇隊殲滅

【太原十七日發國通】蕭瀧部隊は十五日夕獨王山南麓祁村附近に蟠居せる第八十五師、第百七十七師、第三十一軍團教導團陝西抗日第一義勇隊等約六百に對し快速をもつて急襲僅か十數名の逃走兵を除き他は悉く全滅させた

冀中地區戰果

【北京十七日發國通】冀中地區における討匪戰果左の如し

一、劍持部隊は十五日冀中高陽東南方八キロ蘇古莊附近で約五百の敵を急襲これを潰滅せしめた、敵死三十
一、高畑部隊は十三日保定東南方十五キロ石家橋東方にあつた三百の敵を攻擊これを擊破した、敵死廿五
一、清水部隊は十一日保定南方廿四キロ張登南方地區で二、三百の敵を擊破した、敵死十

魯北黃河南岸の敵匪を掃蕩

【濟南十七日發國通】魯北濟東を中心とする黃河南岸地區の徹底的掃匪を期し同地警備隊は、十一日果敢な行動を起し栗建章を主力とする敵匪團に潰滅的打擊を與へつぎの如き戰果を收めた

遺棄死體二〇四、捕虜二二、鹵獲品多數

駐支米大使歸任

【ワシントン十六日發國通】ジョンソン駐支米國大使は去る一月重慶より歸國し目下モンタナ州の田舍で休暇靜養中であるが、最近國際關係の險惡化に伴ひ豫定を繰り上げて五月五日頃急遽重慶に向け歸任することに決したと傳へられる

黃海經濟聯盟總會大連で開催

【東京國通】黃海經濟聯盟では來月十六日大連商工會議所に第一回總會を開き黃海を中心とする內、鮮、滿、經濟諸問題につき協議することゝなつた、なほ當日は日商會頭伍堂卓雄氏も日滿實業協會長として出席の豫定

各地敵據點粉碎

北支軍陸鷲の活躍

【北京十八日發國通】先月末以來敵の機先を制して連續爆擊を敢行中の北支空軍は十八日も引續き左の如く多大の戰果を收めた、須藤部隊は○機を以つて石家莊西南廿五粁の南佐鎭に據る敵匪根據地を覆滅し、また同部隊の○○機は中牟附近の渡河點及び鄭州北方黃河南岸の敵に對して猛爆を加へて潰滅した、また原田部隊は○機を以つて內黃及び同地西南方六キロ附近の敵司令部及び約千の敵兵を發見これを粉碎した

牯嶺占領

【漢口十八日發國通】中支軍發表＝○○部隊は十七日行動を開始し、廬山の殘敵を掃滅し、十八日午前八時二十五分牯嶺を占領せり

新南群島の行政管轄區劃

【東京國通】新南群島行政管轄決定については去る三月三十日附をもつて左の如く公布實施された旨十八日附官報をもつて公示された

臺灣總督府令第三十一號＝大正九年府令第四十七號州廳の位置、管轄區域及び郡、市の名稱、位置、管轄區域中左の通り改正す

一、高雄州高雄市の管轄區域中內惟の下に新南群島を加へその區域等は別にこれを告示す

人事往來

着京

▲諸富廉四郎氏（會社員）十七日來京ヤマトホテル
▲大石道義氏（三井生命）大都ホテル
▲內藤政次氏（滿鐵社員）同
▲生野稔氏（曹達會社）國都ホテル
▲中田耕作氏（木材商）同
▲久保孝太郎氏（日本油脂）同
▲山田武雄氏（滿洲化工會社）同
▲島村善次郎氏（會社員）同
▲篠原貞次氏（木材商）滿蒙ホテル
▲山口寅五郎氏（同）同
▲野田金雄氏（會社員）同
▲淺野末吉氏（請負業）同
▲竹內良三氏（商業）同
▲有川敬二氏（會社員）同
▲平本彌太郎氏（建築業）同
▲岩下章一氏（電氣研究所）同
▲中央ホテル
▲井原藏一氏（商業）同
▲深水浩氏（會社員）同
▲井上信翁氏（滿鐵社員）同
▲小池清一氏（會社員）同
▲茂原英朗氏（撮影技師）同
▲中村順一氏（會社員）三國ホテル
▲大石義雄氏（同）同
▲和知安寛氏（鑛業）蓬萊ホテル
▲古田九平氏（商業）同
▲齋藤征吉氏（滿鐵社員）同
▲中島右仲氏（商業）同
▲藤田義勝氏（官吏）同
▲岡山光藤氏（鐵道警護隊）帝都ホテル
▲榎並直氏（請負業）同
▲片岸喜八氏（材木業）同
▲成松正雄氏（同）同
▲中島俊雄氏（會社員）同

出發

▲永積純次郎氏　十七日奉天へ
▲上田佐太郎氏　哈市へ
▲門往之助氏　同
▲秋山城一氏　東京へ
▲竹中喜義氏　奉天へ
▲松尾宗次郎氏　奉天へ
▲服部長之助氏　哈市へ
▲福山哲四郎氏　奉天へ
▲戸波親平氏　哈市へ
▲圓藤和一氏　同
▲內山勝次郎氏　磐石へ
▲山本稔氏　內地へ
▲栗屋嘉四郎氏　西安へ
▲田島昭二郎氏　奉天へ
▲北島賢氏　阜新へ
▲有近彌榮氏　旅順へ
▲坂本治一郎氏　大連へ
▲近藤邦江氏　釜山へ
▲小宗勝利氏　鞍山へ
▲米村潤之氏　大連へ

その日く

□ 豫想された通りに支那抗日陣營では、共產黨の實質的進出が事實となつた

□ 力を借りる積りだつたのに母屋を取られてしまふことになりはせぬか

□ 敗退しながらも山の奥にでも赤色政權を作ればそれで滿足する共派なのであらう

□ かゝる時、武漢にも新政權への胎動を見る、興亞の春斯くて逼し

□ 北滿には新しい省が出來る時勢に備へてわれらの國は充實して行く

綠の國都建設

國都の綠化運動は愈よ二十日より開始せられるが、既に植ゑよ育てよの標語を書き込んだ塔は全市のロータリに打ちたてられ、綠化前奏曲をかなでてゐる、週間中は黄龍公園は午前十一時より、その他は十時より開始せられることとなつてをり、出動各團體は指定場所に定刻迄辨當、道具持參の上集合せられ度いと

三業團體賦課未納問題
滯納態度は不可解
斷乎、强制徴集に決す

一昨年設立せられた商工公會は國内の一般營利機關の圓滿發達に努め、政府との連絡機關として爾來順調の發展を遂げて來たが、三業團體は賦課金納付を拒否する態度に出で新京三業團體は全滿重要都市三業團體に檄を飛ばし、あくまで納付拒否の態度を緩和するに至らないので遂に新京商工公會では商工公會法第廿九條に基き新京特別市に賦課金徴收事務を移管し同條により强制徴收を行ふことに決定した、全滿滿人三業々者が克く商工公會法の目的を理解し何等苦情なく賦課金を完納してゐる際、營利業者としては何等の統制下にもおかれず且又昨今の爆發景氣に最高の利得を恣にしてゐる日本人三業團體のこの不可解な態度はあらゆる角度から頗る遺憾とされてゐる、即ち商工公會法に基く賦課金は商工公會唯一の運營費であり、且つ商工公會と銘打つも敢て商工團體に限らず一般全滿營利業者の互助發展を圖る公會に對して納付すべき性質のものであり、營業稅二十圓以上納付する者を網羅することは商工公會法制定當時すでに承認してゐる筈であり、今更に納付拒否の理由もないわけである、新京における三業團體の日本人側納付金は年約六、七千圓で、滿人側同種業者のそれに比しては約二分ノ一方少いとしても商工公會の運營方面に一頓挫を來すことは甚だ大きいものである、三業團體がかくの如き態度に出た理由としては

一、商工會議所時代には三業關係は加入してゐなかつた

二、商工團體には便宜が與へられても我々には利するところ少ない

などが表面上あげられてゐるが、純民間團體たる商工會議所と政府と民間の斡旋團體たる商工公會とは組織、設立、動機、範圍等が異つてゐることは公會法を見ることによつて判然するし第二の便宜云々は利用すれば公會としては勿論援助を惜しまぬものであるのに利用しないのであるからこれも理由にならないのであり、實際には同公會設立の際公會役員に三業團體より選拔されなかつたといふ些細な感情問題であるやうに見られてゐる

圓滿解決を希望
商工公會側の意向

三業團體强制徴收問題について商工公會では左の如き意向を語つた

三業團體は大事な會員であるから出來れば强制的行爲はとりたくない、商工公會の意のあるところを充分理解されて圓滿なる解決を希望してゐる次第です、都市全體が繁昌すれば當然三業團體も間接的な恩惠を受けることとなるのですから、納稅反對運動は何等正當な理由のないものと認めてゐます

協和會青少年指導員先發隊着京

新採用の協和會青少年指導員百卅名の先發隊第一班六十名は十八日午前八時新京着列車で真新しい揃ひの協和服も晴れ〴〵と入京した、一行は直ちに出迎への赤旗練成科長に引率され新京神社忠靈塔に參拜、協和會中央本部を訪問參觀の後北大馬路の協和會中央練成所に入つた、なほ一行は同練成所で三ケ月の教育を受けた後全滿各訓練所に配置される筈【寫眞は中央本部にて】

三笠町の朝火事

十八日午前十時十分頃三笠町四丁目八番地醬油漬物製造業洪生泉方炊事場から出火急報に接し、祝町消防分所員出動直ちに消し止めた、損害約五六百圓程度である

横領會社員捕る

市内日の出町三一四居住戸崎政男（三六）は一昨年十二月から新京通關精算株式會社に會計係として務めてゐるうち去る十日會社の金七千三百八十圓を横領拐帶してハルビンに逃走、訴へにより中央通署で行方を嚴探中であつたが、妻女に送つた手紙によつて居所が判明、十六日ハルビン・ヨーロッパ旅館に止宿中を追跡した杉野刑事に逮捕された

萬引時計入質せんとして捕る

十八日午前十一時ごろ首警司法股金刑事が市内西七馬路附近の質店を臨檢中、身分不相應の金時計を入質に來た半島人少年を發見、本廳に連行取調べの結果、同人は朝鮮平北宣川郡深川面生れ、市内西七馬路四一居住朴奎東（一五）と言ひ三月二十七日午前十一時ごろ市内新發路寶山百貨店四階時計賣場で白金腕時計（時價百五十圓）を萬引、三十圓で入質せんとしたことを自白した

日本の書籍が滿人間に好評
國都圖書館の朗報

文官令實施、試驗制度に刺戟されてか最近國都の讀書熱は急速度にたかまり現在國都に二つしかない中央通（日人）大馬路（滿人）の圖書館の利用者が激增して來たので市當局では中央通圖書館に二萬圓を投じ擴張工事をなし新館は書庫とし氣持の良い閲覽室、特別室を設け新書も出來るだけ多く購入し、官廳、會社等と書籍の交換も行つて市民の要望に應ずることとなつた、工事は早速着手今年秋頃迄には完成することとなつてゐる、なほ大馬路の滿洲人圖書館に於ける注目すべき傾向として日本の書籍が非常に多く讀まれてゐるので滿人インテリに讀ませる日本語の本を豐富に購入しこの喜ばしき日本研究熱を大事に育てあげることとなつてゐる

種豚、種兎來る

市實業科で郊外農村地域厚生工作の一つとして內地方面で購入中の靜岡縣の種豚四十三頭、長野縣種兎卅頭は十八日午前十時半の列車で着京直ちに建國大學飼育場に收容した

蒙疆銀行家視察團今夜着京

蒙疆の銀行家を以て組織する日滿金融視察團一行は十八日午後八時十五分着列車で來京するが、一行は十九日國務院經濟部、中銀、興銀等を訪問廿日離京日本へ向ふ

●近藤憲兵隊長挨拶來社 新任近藤新京憲兵隊長は十七日午後着任挨拶來社した

街の日記

理容術振興會

新京理容術營業組合は斯業の振興發達を企圖して〃理容術振興會〃を組織することゝなつた、同會は一口の積立金十一圓としてこれを甲乙二組に區分し毎月二回開催五月五日（甲組）同月十七日（乙組）を初會として康德八年四月十七日を以て滿會解散する所謂講組織であるが會員はこの資金を以て優秀な理容師を地方から募集し組合員に供給すると共に隨時理容助手の補充を計らうとするものである

滿鐵醫院異動

滿鐵では全滿衛生系統の人事に對し十五日付を以て大異動を斷行したがこれに伴ふ新京醫院の異動は次の如くである

岩田　淸道（耳鼻科） 任營口醫院長
大塚　一三（內　科） 任齊々哈爾醫院醫員
平川　朝雄（小兒科） 任張家口診療所醫員
山元　直義（皮膚科） 任鞍山醫院醫員
瀨川　保 任瓦房店醫院庶務長
小川　藤吉 任鄭家屯醫院庶務長

醫員增員決定

最近患者の異常なる激增に對處するため滿鐵新京醫院ではかねて醫員數を增加して醫師の陣容强化を圖るべく計畫しつゝあつたが、愈よ內科三名外科三名、小兒科一名、齒科二名、皮膚科一名計十名の增員を決定した、これに伴ふ新陣容は內科七名、外科八名、眼科四名、小兒科四名、婦人科四名、耳鼻科四名、皮膚科五名、齒科五名、レントゲン科一名、病理科一名計四十三名となつた

あす（十九日）

▲營林疑獄事件公判 午前十時
▲富田滿氏講演 於日本基督教會 午後八時
▲明治ジャズ公演 於記念公會堂 午後七時より
▲晋北政府訪日滿視察團 午前八時三十五分離京

覇權を狙ふ四球座
全新京野球戰 歡呼の幕開近し

聖戰第三年の春、銃後青年の意氣高らかに野球國都の幕開く本社主催西山運動具店後援の全新京野球大會は愈々來る廿三日正午より若芽ふくらむ兒玉公園野球場に於て强豪四チーム、八十餘名の選手が絢爛たる中にも嚴肅な入場式を行ひシーズン劈頭快戰の火蓋を切つて落すことになつた、回を重ねること五回、逐年ごとに國都野球ファンを熱狂の頂點に押し上げ球趣の醍醐味に魅了しさる本大會第六回目の參加チームは昨年の覇者電々、新鋭滿洲國、傳統の誇り輝く新京倶樂部、剛勇電業の四チーム、半年間シーズンオフの蟄居生活に腕をさすりながらシーズン明けを待つてゐた强打者が興亞の春の青空にカッ飛ばす痛打の響き、解き放たれた春駒の樣な選手の活躍に想像をめぐらせて早くもファンの血は湧きかへつてゐる

第一日の試合番組は正午から滿洲國對電々、三時半から新京倶樂部對電業、シーズン最初の球神は果していづれに微笑みかけるか、燦たる緋の大旆を繞つて球興へは津々として盡きさるものがあらう

豫想投票懸賞募集
優勝チームは？（新京倶、電業、電々、滿洲國）
リーディングヒッターは？

募集現程

一、四月二十三、四兩日兒玉公園野球場に於て擧行する本社主催第六回全新京野球大會に於ける優勝チーム並に個人最優秀打者の豫想を郵便はがきにて投票す、但し一葉一問題を記すこと

二、投票期日 四月十五日より四月廿二日迄（四月廿二日付郵政局の消印あるものは有效とす）

三、投票場所 郵便はがき一葉に一題を書き新京永樂町新京日々新聞社宛郵送のこと

四、開票期日四月二十五日於本社

五、賞品（イ）優勝團體の分一等一人、二等一人、三等五人、四等十人、五等十人（ロ）個人最優秀打者の分一等一人、二等一人、三等五人、四等十人、五等十人

但し的中者多數の場合は警察官立會で抽籤を行ひ入賞者を決す

國際松本氏赴任

國際運輸牡丹江支店に榮轉した同社新京支店庶務主任松本正氏は十八日午前八時十五分新京驛發で各方面關係者の見送裡に同僚の社歌と萬歲に送られ勇躍出發した

●菊地歡式庭球理事送別宴● 滿洲國歡式庭球協會理事菊地仁氏の北支榮轉を祝する送別會が十七日午後六時より兒玉公園表忠碑前で奥田部長以下有志相集り成吉思汗鍋を圍んで行はれた

その開店待つた
飲食店組合の記念日賣店に 公園業者から反對

兒玉公園及び大同公園の本年度賣店營業者は去月五日市公署に於て入札の結果兒玉公園は加藤ハルさん九百十二圓八十錢、石井キミさん九百二十圓五十錢、大同公園は中村ツル子さん九百二十圓五十錢でそれ〴〵落札決定、こゝに三氏は四月十日から十月末日まで七ケ月間公園内の賣店營業權を獲得したが圖らずも來る五月二日の訪日宣詔記念大會に新京飲食店組合及び大新京旅館下宿飲食店組合が兒玉公園に十軒、大同公園に六軒の臨時賣店を一週間に亙り開設することゝなり、公園賣店業者は既得權の無法な侵害であると憤激「開店出來るものなら」といきまいて問題は俄然紛料化し成行を注目されてゐる、雙方の言ひ分はかうだ…

公園賣店業者談

私達は高價な權利料を支拂ひまた正規な手續きを經て獲得した權利です、それを一言の諒解もなく權利のないものが勝手に開店出來る位なら何を苦しんで高い權利やうるさい手續きを經る必要がありませう、それをしも管理者である市公署からのお話でもあつたと言ふならまた考慮の餘地もありませうが、市からこの問題について何等の話もありません、そんな不合理極まる馬鹿げたことはありません その上組合の賣店開設が臨時的であると致しましても高い權利料と期間を制限されてゐる我々には正に入書れとも言ふべきです、それを荒らされたんでは我々の立つ瀨はありません

飲食店組合談

私の方は獨斷的にやつたものではありません、新京商工公會から兒玉、大同兩公園に賣店を出すやうにと話がありましたが、大新京旅館下宿飲食店組合の管轄でもあり、その方は先方の組合に讓つて、兒玉公園の方のみ開設することゝして準備してゐるところでたゞ商工公會からの命令でやつてゐるまでゝす

市公署當局語る

さうした話は何も聞いてゐません、公園賣店業者は入札の上決定したものでさうした問題が持込まれても當局として許可した業者以外の者には許可しない意向でゐます、然し今回の行事が國家的大行事であり事情の如何によつては考慮せぬでもありませんが、それは正式に持込まれた場合のことです、目下のところ全然關知してゐません

協和義勇奉公隊 隊團旗完成

協和會中央本部では協和義勇奉公隊並に協和青少年團の隊團旗の作製を急いでゐたがこの程その完成をみ、十八日中央本部にとゞけられた、この團旗は縱四尺横一尺五寸位にて黄の地に中央赤丸の中に黄色ヌキの協和の二字を入れこんだ美麗なものである【寫眞は協和義勇奉公隊、青少年團の團旗】

洗濯代 二割値上げ

諸物價の値上げ時代はつひに洗濯屋さんにも波及、新京洗染同業組合も愈よ洗濯代の値上げを實施することになつた即ち最近加工原料及び工賃の騰貴は同業者の生存を脅し既に大連、奉天等業者は去る一日から値上げを斷行實施して來た、然し新京の業者は出來ることなら自重して來たのであるが、もう現狀のまゝでは到底滿足に仕事も出來ぬと言ふので來る廿日を期し組合一齊に二割の値上げを斷行實施することゝなつた、このところ家庭臺所は受難つゞきである

今夜の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠「曠野の開發」（東京）▲七・四〇講演（奉天）松野傳▲八・四〇新日本音樂「感激の一日」（奉天）田中侶山外▲九・〇〇講演（東京）大島伯鶴

基督教特別傳道會 （來聽歡迎！）

講師 東京芝日本基督教會牧師 日本基督教會大會議長 富田滿先生
題 「能力ノ宗教」
日時 四月十九日午後八時
場所 中央通日本基督教會

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

(一三四)

雪　枕(一)

湯檜曾の谷間に、朝の陽がしみじみとしたありがたさを思はせて、雪のおもてに溶け入つた。

高い山々にくぎられた空は白い雲ひとつとゞめない、清浄な青い空であつた。

ひらひらと、粉雪が、朝の光の中に、はかない夢のやうに、舞落ちてゐる。

『先生……宇之の小父さんはどうしたのでございませうか』

お杉は、爐端の、柳瀬彌三郎にかう話しかけた。

雪國のひとにありがちな、お杉も、ふかく、うるんだやうな美しい瞳を持つてゐた。それが、すこし、心細さうに光つてゐた。

『さあ、宇之さんは、どうしてゐるのか……すこし歸りが遲いやうだが……』

柳瀬彌三郎は、爐端で、かう答へる。

この湯檜曾の谷間に來てから、柳瀬彌三郎も、だいぶ落つきが出來てきたやうである。爐端で、默々として何を考へてゐるのであらうか、江戸の五間堀の長屋で見せたやうな昔立しさは影をひそめて、面上の曇りは拭うたやうにとれてゐる。

お杉は、心配さうに言ふのであつた。

『ゆうべも、この聞の晩も、宇之の小父さんの夢を見ました。……それで、何んとなく今朝は氣になつて仕方がありません』

『宇元さんの夢を……さうか、それは、宇元さんの歸つて來るのを氣にして待つてゐるせゐかも知れぬ……しかし、宇之さんの土産はあまりあてにしない方がいゝ。お杉さんが腹が立つかも知れぬ』

柳瀬彌三郎は、江戸の土産の白粉とか、にほひのいゝ香油とかを、たぶんは娘らしく待ちこがれてゐるであらうと、輕く、お杉の話をあしらつて、微笑したが、お杉は、案外に、眞劍であつた。

『いゝえ、先生……小父さんのお土産のことではありません……何か、ゆうべの夢が氣になつて仕方がありません……』

素朴な娘の神經に、何か、ひどく宇之の夢が、こびりついてゐるらしい。

柳瀬彌三郎の胸の中に、かすかに、翳るやうにかすめる不安なものがあつた。

『かう申してゐるうちに、宇之さんが、ひよつくり歸つて來るかも知れぬ――』

かう言つて、柳瀬彌三郎は立ち上つた。

障子を開けて、陽にきらきらとかゞやく、雪の風景を、ながめやつた。

丁度、その頃――

朝早く、越後路から、清水峠を越えて來たらしい三人の旅の武士が、いつも、柳瀬彌三郎が出掛けるところの、川沿ひの湯壺の中に、氣持よささうに浸つてゐた。

隆々とした逞しい身體を、湯壺に沈めてゐる一人の武士は、隻眼であつた。

どこかで見かけたやうな人相であると思つたら、吉原堤で、柳瀬彌三郎が、敵の山下茂兵衛を討取らうとした時に、横合ひから助太刀に現れた安積といふ浪人者と原田とも一人の三人組であつた。

この隻眼の安積のために、柳瀬彌三郎は、一太刀肩に浴せられて、今や、その傷はやうやく癒りかけてゐる。

それから後に、この安積や原田達は、小田原附近の街道で、勅諚を奉じて江戸小石川の水戸邸に勅諚を傳達した鵜飼幸吉等と共に、幕府方の追手を斬り拂つて、京都方面に潜行してゐた筈である。

商況　六日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅八志六片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇〇
倫敦銀塊	二〇片〇〇〇
同先物	一九片四分三
紐育銀塊	四二仙四分川
孟買銀塊	三留比二六分二三

▲市俄古小麥　五月限　七月限　九月限

▲孟買棉花　現物　五月限　七月限　十月限　十二月限　一月限　三月限

▲印棉　ブローチ　オームラ　ベンゴール

▲カルカツタ麻袋　鐵筋　苛筋

▲紐育株式　スチール株　アナコンダ株

▲外國爲替　米英爲替　米日爲替　米支爲替　米佛爲替　英米爲替　英日爲替　英支爲替　英佛爲替　印日爲替

▲滿洲中銀爲替　紐育向　倫敦向

▲天神爲替　對米賣　對英賣

各地株式市況

▲東京株式(短)　東新　大新　鐘紡　新紡　日洋　帝新　同新　鄕船　日石　日立　……

▲大阪株式(短)　同新　日立　電工　東電　滿鐵　日新　鐘紡　日曹　……

▲大連株式(短)　大新　新東　鐘紡　滿業　日新　品新　東新　五新　……

第一回指定　筑豐合同炭鑛株式　福や株式會社

各地商品市況

▲大阪綿糸　四月限

▲大阪綿布　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限　十月限

▲東京人絹　當限

▲大阪棉花　四月限　五月限

▲大阪期米　當限　中限　先限

▲大阪人絹　五月限　六月限　七月限　出來　不申

▲横濱生糸　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限　現物

各地特産市況

▲新京　大豆　先限　四月限　五月限　高粱

▲大連　豆粕　四月限　五月限　六月限　七月限　八月限　豆油　現物　五月限　六月限　七月限　八月限　九月限

(暦)　水曜　丙戌　先勝　破　參宿　舊四月　二月十日　十三日　九日　東京・本郷・神誠館

一白の人　目上の者の感情を損ひ易き日控へ目が吉し
二黒の人　結果手段を採らず飽くまで働きに依るべし
三碧の人　思ひに耽れば身を焦がす位高きも勇る勿れ
四緑の人　打てば打たるゝ世の習ひ低きに居るが安全
五黄の人　多少の支障はあれど撓まず勵めば吉に向ふ
六白の人　事を始むるに吉き日但し急ぐことは慎べし
七赤の人　勞苦を積みし報いの我が身に廻り來る吉日
八白の人　流言浮説に動かさるゝ日新しき事は尤も凶
九紫の人　四圍の感情を損せざれば次第に吉運を成る

〔大正九年十一月二十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五十錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

國境行政機構を整備
東安、北安省新設
之に伴ふ人事異動發令

政府では滿ソ國境建設のため東安、北安二省を新設、これに伴ふ地方行政機構の改革整備を決定、六月一日より實施することになつたが、十八日午後一時よりの臨時國務院會議に於て省整備に伴ふ首腦部人事異動三十二名を左の如く發表したが、内務局の國務院統合を豫想して御影池内務局長官を總務廳參事官、東安省長豫定とし、哈爾濱市長馮廣民氏を總務廳參事官北安省長豫定とし、谷總務廳次長を内務局長官兼任として優秀人材を拔擢し、兩省の新設は國境建設に根本的な重點を置いたものとして大いに注目せられてゐる、なほこの度の人事異動は直ちに上奏手續の上十八日附をもつて正式發令され、これに伴ふ以下の廣範圍なる人事異動は六月一日に發せられることとなつてゐるが、これを機に有能官吏を大いに拔擢する方針とみられてゐる

任總務廳參事官(東安省長豫定) 叙簡任一等　内務局長官　御影池辰雄

任總務廳參事官(北安省長豫定) 叙簡任一等　哈爾濱市長　馮廣民

任總務廳參事官(北安省長豫定)　叙簡任一等

濱江省次長　森田成之

任總務廳參事官 叙簡任一等　總務廳次長　谷次亨

兼任内務局長官 叙簡任一等　總務廳人事處長　源田松三

任濱江省次長 叙簡任一等　林野局副局長　趙震

任哈爾濱市長 叙簡任一等　牡丹江省次長　岐部與平

任總務廳參事官(東安省次長豫定) 叙簡任二等　郵政總局副局長　岡本忠雄

任總務廳參事官(北安省次長豫定) 叙簡任二等　間島省次長　毛利富一

任總務廳參事官 叙簡任二等　治安部理事官　孫仁軒

任總務廳參事官(北安省民生廳長豫定) 叙簡任二等　司法部刑事司長兼大同學院教官　瀬野茂

任總務廳人事處長 叙簡任二等　牡丹江省警務廳長　山雷玉誠

任總務廳監察官・叙簡任二等　濱江省警務廳長　植木鎮夫

任間島省次長 叙簡任二等　交通部鐵路司長　向野元生

任牡丹江省次長 叙簡任二等　三江省開拓廳長　楊玉書

任三江省民生廳長叙簡任二等　交通部參事官兼交通部理事官　松井退藏

任交通部鐵路司長 叙簡任二等(昇格)　交通部理事官　小原二三夫

郵政總局副局長 叙簡任二等(昇格)　(延吉地方法院長)審計官　中井久二

任黑河省次長 叙簡任二等(昇格)　治安部理事官　秋吉威郎

任濱江省警務廳長 叙簡任二等(昇格)　三江省警務廳長　島崎庸一

陞叙簡任二等(昇格)　(牡丹江地方檢察廳次長)檢察官　原野是男

任總務廳參事官(東安省警務廳長豫定) 叙薦任一等　産業部理事官(人事科長兼會計科長)　田中孫平

任總務廳參事官(東安省開拓廳長豫定) 叙薦任一等　吉林省理事官(警務科長)　大畑蘇一

任總務廳參事官(北安省警務廳長豫定) 叙薦任一等　(勞工協會理事)　盛長次郎

任總務廳參事官(北安省開拓廳長豫定) 叙薦任一等　奉天省理事官(警務科長)　竹内節雄

任總務廳參事官(黑河省警務廳長豫定) 叙薦任一等　瀋陽縣副縣長　甲斐政治

任總務廳參事官 叙薦任一等

(黑河省開拓廳長豫定)　龍江省技正　三箇功

任總務廳參事官(興安北省開拓廳長豫定) 叙薦任一等　黑河省次長　手島朋義

任産業部理事官兼産業部參事官 叙薦任一等　補大臣官房人事科長兼會計科長　都甲謙介

任三江省開拓廳長 叙薦任一等　總務廳監察官　馬込信一

任牡丹江省警務廳長 叙薦任一等　奉天省理事官(庶務科長)　井上實

任牡丹江省開拓廳長 叙薦任二等　奉天理事官(農林科長)　謝雨琴

任奉天省參事官 叙薦任一等　三江省民生廳長

機構整備内容

二省の新設並に各縣旗の區劃は左の如く決定、各省の特徴を重視して合理的な改正が加へられた

一、省及び縣旗の區劃

(一)省の區劃

1、東安省の新設　牡丹江省の内虎林、密山の二縣及三江省の内饒河、寶清林口(勃利縣の内概ね佛嶺以南の地域を割し林口縣を新設す)の三縣を以て新に東安省を設置す

2、北安省の新設　濱江省の綏化、海倫、望奎の各縣及龍江省の内依安、北安、克山、克東、拜泉、明水通化、嫩江の九縣を以て新に北安省を設置す

二、縣旗の區劃

1、鶴立縣の新設　三江省湯原縣の内概ね湯旺河東方分水嶺(青黑山脈)以東の地域及び蘿北縣の内概ね都魯河を境界とする湯原縣寄りの地域を以て新に鶴立縣を設置す

2、林口縣の新設　三江省勃利縣の内概ね佛嶺以南の地域及び牡丹江省穆稜縣の内概ね佛嶺以南の地域及び牡丹江省穆稜縣の内概ね龍爪江溝崗以北(鐵道沿線)の地域を以て新に林口縣を設置す

3、綏陽縣の新設　牡丹江省東寧縣の内概ね萬鹿溝嶺、通溝嶺、小通溝嶺以北の地域及び穆稜縣の内概ね亮子河東方分水嶺以東の地域を以て綏陽縣を設置す

4、鳳山縣の廢止　三江省鳳山縣を廢止し其の區域を通河縣に編入す

5、依蘭縣、樺川縣及び寶清縣　三江省依蘭縣の内倭肯河流域の勃利縣寄りの地域を勃利縣に編入す

6、嫩江縣　龍江省嫩江縣の内概ね科洛河北方分水嶺以北の地域を黑河省璦琿縣に編入す

7、額爾克納右翼旗　興安北省額爾克納右翼旗の概ね伊穆河南方分水嶺以北の地域を黑河省漠河縣に編入す

三、省及縣の機構

(一)省の機構

1、間島省及北安省　官房及民生、警務、開拓の三廳制とす、其の分科左の如し

官房
庶務科(庶務、文書、人事、弘報、主計、會計)
企畫科(企畫、防衛、資源、統計、整備、勞務)

民生廳
地方科(行政、財務、救恤)
文教科(學務、禮教、社會教育)
保健科(保健、防疫)

警務廳
警務科(警務、教養、督察、兵事戸籍)
警備科(治安、清鄉、司法、指紋管理)
特務科(特務、外事)
保安科(保安、風俗、交通)

間島省には警備科に代へ司法科を置く

開拓廳
農林科(農政、林政)
殖産科(殖産、畜政、獸疫、工商)
開拓科(招墾、拓地)
建設科(道路、河川、給水、都邑計畫)

間島省には農林科を置かず當該事務は殖産科に於て管掌せしむ

2、三江省　官房及民生、警務、開拓の三廳制とす、其の分科左の如し

官房
庶務科(庶務、文書、人事、弘報、主計、會計)
企畫科(企畫、防衛、資源、統計、整備、勞務)

民生廳
地方科(行政、財務、救恤)
文教科(學務、禮教、社會教育)
保健科(保健、防疫)

警務廳
警務科(警務、教養、督察、兵事戸籍)
警備科(治安、清鄉、司法、指紋管理)
特務科(特務、外事)
保安科(保安、風俗、交通)

開拓廳
農林科(農政、林政)
殖産科(殖産、畜政、獸疫、工商)
開拓科(招墾、拓地)
建設科(道路、河川、給水、都邑計畫)

3、牡丹江省及東安省　官房及警務、開拓の二廳制とし外に參事官を置く、其の分科左の如し

官房
庶務科(庶務、文書、人事、弘報、主計、會計)
企畫科(企畫、防衛、資源、統計、整備、勞務)
民生科(行政、財務、救恤、文教)

警務廳
警務科(警務、教養、督察、兵事戸籍、警備事務中司法及指紋管理及交通、司法、指紋管理)
特務科(特務、外事)
保安科(保安、風俗)

東安省には保安科に代へ警備科を置き當該事務は警務科に於て所管項中の警備事務は警務科所管せしめ其の他の事務は警務科において管掌せしむ

開拓廳
農林科(農政、林政)
殖産科(殖産、畜政、獸疫、工商)
開拓科(招墾、拓地)
建設科(道路、河川、給水、都邑計畫)

4、黑河省及興安北省　官房及警務、開拓の二廳制とし外に參事官を置く、其の分科左の如し

官房
庶務科(庶務、文書、人事、弘報、主計、會計)
企畫科(企畫、防衛、資源、統計、整備、勞務)
民生科(行政、財務、救恤、文教)

警務廳
警務科(警務、教養、督察、兵事戸籍、警備)
保安、司法、指紋管理)
特務科(特務、外事)

開拓廳
殖産科(殖産、畜政、獸疫、工商、農林)
開拓科(招墾、拓地)
建設科(道路、河川、給水、都邑計畫)
保健科(保健、防疫)

興安北省には開拓科を置かず當該事務は殖産科に於て管掌せしむ、興安北省には畜産科を置き殖産科管掌事項中畜政獸疫を管掌せしむ

に於て庶務科に弘報股を設置せざる省には特に強力なる民生科を置き又各省を通じて有力なる保健科を設け更に又參事官制度を擴充して大所高所より對民衆工作に大いに活躍せしめ以て民心安定と民力涵養とに充分の成果を擧げんことを期したる次第である、この重要地位に簡拔せられた滿系人材に期待する所は實に大なるものがある

ホ、尚黑河省の機構は一時極めて簡素な科制度をとつて居たが、國境建設の實施に伴ひ之に即應する爲に再び廳制度を復活し且つ省職員の充實を行ひ更に第一線勤務者を增强し以て大黑河省を實現し北部國境の護に磐石の重みを示さしめんとしたのである

三、縣旗に就て

縣旗に關しても國防體勢を整備する爲縣を新設し其の他縣境の變更を行つた、縣の組織は從來のものを踏襲するに止つたが所要の人的充實を行ひ直接縣民に對して遺憾なき用意を整へて居る國防的建設を遂行するに縣境の變更は所轄省長の申請を俟つて正式に決定公布される豫定である

四、人事に就て

國境建設計畫の實施に伴ひ北安東安兩省の新設及國境省機構改革に伴ふ人事は本日決定上奏手續を採つた但し官制未だ實施せられぬのでそれ迄は大部分一應總務廳參事官として發令し籌備事務に當らしむる方針である、今回の人事に就ては中央地方全般を通じ最も適任者を選定することゝし中央部よりも省幹部級に拔擢した廳長級には熱意ある新進を以て充て國境建設に遺憾ながらしむるやう努力した

東安北安兩省新設ニヨル全國省別地圖

岸次長談話

國境各省機構整備につき岸次長は左の如き談話を發表した

□

滿ソ國境に於る國防的建設を軍事上の諸要請に即應せしめつゝ迅速且つ完全に遂行する爲地方行政機構を改革整備する必要を認め成案急ぎつゝあつたが、漸く要綱の決定を見るに至つた、機構の整備以外の國境建設諸方策も目下愼重審議中であるが、近く其の決定を見て實行に着手し得るであらう、國境建設の成否は國防上の影響深大なるのみならず内政上の影響も亦廣汎であるから、國境計畫の重大部分を擔任する各級地方行政機關の責任に極めて重要であつて從つて其の機構を速急に整備充實し萬遺漏なき準備を整へねばならぬのである、茲に本機構整備の要旨を敷衍して一般の諒解に資し度いと思ふ

一、新省設置と省の區劃變更に就て

康德四年七月の機構改革に際しても通化、牡丹江二省を增設したが、それは滿洲國第二期建設計畫に基き地方の實情に即した地方行政の浸透を期する爲であつて今回の東安、北安二省新設とは若干趣旨に相違がある本來國境方面における諸建設は北滿開發の一重要部門ではあるが、現時の事態に於ては國防體勢强化の一環をなす施策としての方面に寧ろ重點を置かねばならぬから新省は必然的に國防的要請をその運營する行政の上に反映せしめ得る如ぎものでなくてはならぬ故に新省の區劃決定並に舊省の區畫變更に當つては斯る觀點より特別の考慮を拂つたのである

二、省の機構と權限に付て

イ、從來省の機構は事務の專門化に伴ひ益々分科して弱小科が對立し、その結果權限重複或は事務處理の遲滯を惹起せる例も少くなかつたのである、が、此の傾向を是正する爲國境各省の機構はこの際大英斷をもつて大科主義を採り一面機構を徹底的に簡略化すると共に他面各科の要員を充實しその實力の增强を圖り以て尨大なる國境建設計畫を消化し國家綜合力を百%に發揮するに遺憾なきを期した次第である、從つて各省を通じ現制において二科又は三科の分掌せる事務をも敢へて一科に綜合し力量貫祿共に秀でた有爲の大物を科長に据ゑ、要すればその補助者として事務官を配し以て大科長をして强力なる統制と明快なる判斷とを以て迅速なる處置を行はしめんと念願して居る、殊に省政の頭腦として官房に企畫科を新設し之に從來の防衛、警護計畫、資源調査事務の外物資及び勞力の調整をも掌らしめ更に省政全般の企畫を擔當せしめ、以て省政の獨自性と綜合計畫性の發揮に遺憾なきを期した

ロ、各省は國境における特殊性に對應し軍事的要請を充足せねばならぬが故に省行政の重點形成に意を用ひ防衛、警察及民生等の各部面に關し各々その特質を發揮し得るが如き機構を整へた、興安北省において畜産科を新設したのは其の著例である

ハ、省長の權限の方向に一歩を進め現地適應の施政を行はしめねばならぬことは地方行政の透徹を期待する上において是非必要と認められる、特に國境省については邊陲に位置せるため中央政府の十全なる指導を現實的に求め得ない關係もあり、又ソ聯の覬覦を粉碎するため臨機應變の處置を講ぜねばならぬし、又軍事上の要請を適時即急に解決せねばならぬので此の必要を一層强く痛感せられるのである、この點に就ては或は大臣專決事項を省長に委譲し或は中央に對する認可申請事項を整理し或は特殊報告事項を廢止し或は特殊官廳との權限調整を圖る等色々の措置を講ずる餘地があり、目下鋭意研究中であつて近く成案を得る見込である

二、國境建設の完全なる遂行は民心の歸服民生の安定の裏付あつて初めて之を期待し得る、この意味

牯嶺の敵軍を殲滅
廬山再び靜寂に還る

【九江十八日發國通】名勝廬山々系に立籠る敵は昨夏わが軍が九江占領後も積極的に攻撃せざりしを奇貨として天嶮を利し或は牯嶺市街の外人權益に隱れ五月蠅の如き執拗な抵抗を續し、水清き廬山の岩肌を屢々抗日の汚血をもつて染め來つたが、今や南昌既に陷落してその兵站線を全く絶たるゝや、或る者は戰意を失ひ、或る者は絶望の極自棄的反抗を怒號するなど收拾すべからざる斷末魔の相貌を呈し來つたことが看取されたので、この機にわが軍は廬山上の敵軍に斷乎徹底的掃蕩の鐵槌を加へることゝなつた即ち十三日より東西幅三里南北四里に亘る廬山山系周圍の要點を悉く固め、蟻の這出る隙間もなく閉塞し二千五百の敵の退路を絶つたわが軍は十七日午前三時〇〇部隊長の命令一下一齊に砲擊の火蓋を切り、佐川部隊は山麓蓮華洞より進擊を起し、午前十時五十分前面に横はる軍山の天嶮を確保午後十時廿分牯嶺市街北入口小天池部落の東端に達しここにて一夜を明かして十八日午前七時廿五分一氣に目指す山頂牯嶺市街に突入殘敵を掃蕩して午前八時過ぎこれを完全に占領、一方牯嶺市南方約四里吳山より行動を開始せる荻野部隊は峻嶮なる山角を突破して牯嶺に肉薄した西北方より進發せる畠山部隊は午後五時には牯嶺西北の高地羅漢頭、鐵尖峰を占領、大屋部隊は午前一時四八八高地を、足利部隊は午前七時北方約二キロの楊家凹を占領し引續き進擊中で廬山外人避暑地牯嶺を根城に蠢動した楊司令指揮の敵二千五百の運命も今や全く全滅の悲運に陷つた

吳鐵城香港へ

【香港十八日發國通】前廣東省政府首席吳鐵城は十七日午後重慶より飛行機で香港に到着、ケネディ路の自宅に入つた、吳が重慶を去つて香港に飛んだ理由については明かにされてゐないが、吳は病氣と稱して自宅に引籠つてゐる

增城西北地區
包圍圈を縮小中

【廣東十八日發國通】南支派遣軍報道部午前十時發表＝わが南支派遣軍の〇〇及び〇〇部隊は增城西北方地區に集結中の有力なる敵に對し、十七日早朝來折柄の豪雨泥濘を冒し大迂廻を敢行して、これを包圍し激戰を交へつゝ逐次包圍圈を縮小中にして圈内の敵は潰滅に陷りつゝあり、既に敵の遺棄屍體數百を算し鹵獲せる兵器彈藥多數に達せり

聞喜東南を猛爆

【〇〇基地十八日發國通】聞喜奪取に敗れたる敵は同地東南約二十キロ堰掌鎭の包圍を企圖せるものゝ如く續々同地目指して集結しつゝあるが、山口部隊長の率ゐるわが荒鷲群はこれに痛擊を加ふべく十八日〇〇基地より同地方面を急襲、先づ午後二時烈風を冒して裴社村南方山地の敵陣地に對し數回の急降下爆擊を敢行、山上のトーチカ陣を粉碎しまた穴居の敵屯營を爆碎して一旦基地に歸還、さらに午後四時半堰掌鎭四圍の各村落に據れる敵軍を爆潰しに爆擊、大打擊を與へ全機悠々基地に歸還した

百六十九師第百七旅第三團の敵約一千に遭遇、直ちにこれを猛擊し全滅的打擊を與へた敵屍二四三、捕虜三、鹵獲品＝重迫擊砲五、輕機一、機銃彈藥一、二〇〇、小銃二二、同彈藥三、〇〇〇、拳銃一、同彈藥一二〇、無電機七、馬一二

沁縣北の敵殲滅

【太原十八日發國通】沁縣北方卅八キロの石盤鎭附近を掃蕩中の〇〇部隊の一部及び松井部隊は十五日引續き玉品村西南方地區及び小庄(石盤鎭西方約四十キロ)附近にて第一の共産軍を攻擊、午後二時これを占領した、避難中の白馬井の住民は皇軍の同地占領と共に續々歸還し來り早くも全住民の半數二百餘名に達した

海南島超頭市を占領

【海口十八日發國通】十六日新英港を占領せる川崎部隊は十七日超頭市(白馬井西南方十二キロ)に集結せる約二百の共産軍を攻擊、午後二時これを占領した

上海又テロ

【上海十八日發國通】上海特別市政府秘書王憲民氏(五十一歳)は、十七日午後四時頃退廳後一旦共同租界武昌路の自宅に歸つて間もなく外出したまゝ行方不明となつてゐたところ、十八日朝になつてフランス租界ワグナー路に頭部に傷を負つた同氏の死體を發見した、附近には鐵血鋤奸團の傳單が散亂してゐた點よりして抗日分子の仕業なること明らかでわが方はこれを重視してゐる

蒙疆銀行家團・昨夜着京

蒙疆の銀行家を以て組織する日滿金融視察團一行は十八日午後八時十五分着列車で來京したが、一行は十九日經濟部、中銀、興銀等を訪問廿日離京日本へ向ふ【寫眞は驛前の一行】

偶語

かぜトブゝう一番よくきく 橋本散

主人が知らぬ間に何處の者とも分らぬ奴が座敷へ上り込んでドンチャン騒ぎをやらかしたとしたらどうなる▼宛かもこれに似た問題が新京に卷き起つて巷間の話題に上つてゐる▼問題といふのは來る五月二日の宣詔記念日から一週間兒玉公園と大同公園に飲食店組合が賣店を出すといふ▼ところが兩公園は市公署の管轄であつて既に入札によつて公園内賣店の權利は他人の手に移つてゐる▼既得權利者は俺達の權利を侵害するものなりと市公署に嚴重抗議すると市公署ではそんなことは聞いたことはないと頭から否認して取り合はない▼組合では何も好んで我々がやらうといふ意思は毛頭ないが商工公會がやれといふからやるまでだとうそぶく▼うなると歸するところ商工公會といふものが公園の所屬を知らなかつたといふことになる▼だが商工公會も商工公會なら市公署も市公署だ、こゝまで問題が進展するまでには數回會合を重ねた士のことに違ひない▼先頭に立つ人々がこれぢや馬鹿を見るのは市民ばかりといふことになる

社説

對獨牽制策の限度

英國首相チエンバレーン氏は三月十七日バーミンガムの保守黨地方年次大會で演說して「歐洲安定工作が成功の榮冠をかち得るためには、歐洲制覇を狙ふ國が一國も存在しないといふことが必要だつたのである、ミユンヘン協定成立後多くの人々は余とともに歐洲安定の希望を頒つた、今日余は彼等とともに失望と憤激を頒つものである」と言つた。しかし重要なことは英首相の失望と憤激ではなくて、歐洲制覇を狙ふ國の存在を否定してゐるといふ點なのである。

世界政治史的に見れば、獨逸の壓力によるチエコの解體はウクライナへの數歩前進であり、そしてその限りに於いて獨逸の進出に對しては英佛はそれを不可避の大勢とし、且つまた「必要な惡」として認めてゐるのではないかと一般に考へられてゐる。ヒトラー總統は「わが鬪爭」に於いて「余は若し獨逸が大戰前にその馬鹿げた植民政策や商船隊建造とか海軍政策とか言つたやうなものを拋棄して、英國と同盟を結んでロシアに對抗する方針を確立し軟弱な世界政策から大陸に於いて領土を携得するといふ歐洲政策に轉換する決心を固めてゐたならば、それは獨逸のためにどの位得であつたらうとしみ〴〵思ふのである」と述べ、また一九三六年のナチス黨大會に於いても「若し無盡藏に富裕な原料資源を持つウラルと、西比利亞の森林及びウクライナの限りなきコーン・フイールドが獨逸領土內に屬してゐたなら、ナチス黨治下の獨逸は豐饒そのものとなり、國民は鼓腹擊壤の樂みを享けるだらう」と叫んだものであつた。すなはち獨逸の東方政策はあくまでも自己生存のための政策であり、英佛に對抗せんとすることを直接の目的としてゐるわけではないのである。けれども問題は獨逸の東方政策への步みは相當强固な歐洲制覇力を必然に伴はねばならぬといふことである。それ故英首相が「獨逸の進出はその都度將來に對する新しい危險の素地を作るに等しい」と言つてゐるのはこの歐洲制覇的方向に對してなのであらう。だとすればこの攻擊は直接ウクライナ問題に對するものではない。そして英國は佛蘭西及びソ聯すらも誘つて對獨牽制工作に乘り出さうとしてゐるのだが、その具體的な效果如何となれば甚だ疑ひなきを得ない。ソ聯はこの機會を捕へて反獨陣營への割り込みを劃策してゐる。これは歐洲國際政局に於いて消極的とならざるを得ない狀態によつたソ聯として今こそ好機來るとその地位の回復を志してゐるものであらう。だがこれら諸國の間に利害は錯綜してゐる。對獨牽制體制の限度[illegible]されるやうである

阿片行政一元化

斷禁國策强化へ邁進

政府は明朗滿洲國確立の大眼目として康德二年一月阿片法を實施し、禁煙制度の完成と相俟つて昨康德五年初頭阿片斷禁十ケ年計畫を樹立し爾來着々阿片禍の絕滅に向つて所期の效果を擧げてゐるが、最近關係者間に阿片斷禁國策强化のため阿片行政機構の一元化を圖らんとする案が擡頭、去る十一日總務廳で開催された中央禁煙促進委員會席上でも此の一元化案が全員の可決を見、委員會試案として近々之を政府に要請すべく目下同委員會指導、敎化、救濟の各分科會に於て新行政機構の計畫立案を進めてゐる、即ち現行機構は阿片の生產、收納、製造、配給に關しては專賣總局管煙科に於て之を主管し患者の指導、敎化、救濟に關する事項は民生部の煙政科に於て管掌するといふ二元的機構となつてゐるが鹽、燐寸、燃料(アルコール石油)等の專賣品と同樣專賣總局に於て阿片の生產配給を管理することは阿片專賣が單に財源目的の事業として國民に誤認され易き虞れがあり、斯くては阿片法立法の本旨にもとるところから生產、配給と敎化、救濟事業を合體せしめて一元的行政機關を設立年約四百五十萬圓の專賣收入を獨立會計としてこれを全部斷禁諸事業費に充塡、阿片國策を一段と强化充實せんとするものである、而して新設機關が煙政總局(假稱)として總務廳或は民生部の外局として置かれるか民生部內煙政司(假稱)として現煙政科の機構を擴充するほかなほ研究の餘地ありとされ孰れにしても新機關設立後は市縣旗營の管煙所は直轄地方機關として阿片零賣及び救療事業を併營することになるものと豫想される

參議府會議

十日の第十六次國務院會議及十三日の第十七次臨時國務院會議に上程可決された左記十一件は十八日午前十時より開かれた參議府會議を通過したので來る廿日頃公布される豫定である

一、1、軍需監察に關する件
　2、法院組織法中改正の件
一、2、法院組織法施行法中改正の件
　3、律師法中改正の件
一、1、司法部職員訓練所官制
　2、文官令第百十八條の規定による現職者の特令に關する件改正の件
　3、司法部法學校官制廢止の件
一、滿洲土地開發株式會社法
一、滿洲硫安工業株式會社法中改正の件
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすの件
一、防衞委員會官制

なほ國境各省機構整備要綱、省整備委員會組織に關する件及防衞委員會設置要綱も政府側より說明諒解を求めた

地方長官異動

【東京國通】十七日午後發表された地方長官異動、既報以外の分左の通り

三重縣總務部長 熊野英
任群馬縣知事 內務省振興課長 木村清司
任福井縣知事 愛知縣總務部長 森部隆
任島根縣知事 山形縣知事 武井群嗣
任山口縣知事 神奈川縣總務部長 中野善敦
任高知縣知事 兵庫縣警察部長 纐纈彌三
任大分縣知事 內務省會計課長 加藤於菟丸
任佐賀縣知事 京都府知事 鈴木敬一
兵庫縣知事 關屋延之助
宮城縣知事 菊山嘉男
島根縣知事 三樹樹三
熊本縣知事 藤岡長和
鹿兒島縣知事 藏重久
依願免本官(各通)

都市問題會議へ

新京市公署代表出席

全滿都市問題研究會は二十日より三日間奉天市公署に於て擧行せられるが新京市公署よりは鯉沼財務處長、永戶行政科長、犬塚計畫科長、春日保健科長、吉岡計畫科事務官が出席することゝなり、十九日「あじあ」で赴奉することゝなつたが、協議事項は

一、市財政確立に關する件
一、市街清掃に關する件

等でその他住宅問題、都市防空、市街綠化、區費若くは分區費に關する諸問題を爼上に諸々懇談をとげることゝなつた

國務院會議

第十八次定例國務院會議は十七日午後二時國務院會議室に於て開催、左の六件を上程可決した

一、國務院各部官制中改正の件
新學制の實施に伴ひ職員充實の必要ある外勞務開拓民衞生及び警護計畫事務の要員を置くの要あり、且つ監獄會計及び作業企畫の指導等の事務ならびに思想犯防遏のための海外駐在員制度實施のため定員を增加するの要あるによる

二、1、民生部內臨時職員設置制中改正の件
コレラ防遏のため職員增員の要あるに依る
2、檢疫所官制中改正の件
綏芬河檢疫所職員整備のため本令を改正するの要あるによる

三、1不動產登記法中改正の件
2、不動產登錄法中改正の件
河川法の制定に伴ひ河川敷地の登記及び登錄手續を規定するの要あるによる

四、滿洲計器株式會社法中改正の件
度量衡器需要增加の趨勢に鑑み、これに對應して會社の機能を發揮せしむるため資本金三百萬圓を八百萬圓に增額の要あるによる

尙立命館日滿高等工科學校(假稱)設立要綱及び直方日滿技術工養成所設立要綱は報告事項として上程可決された

貨物運送に就いて(二)

新京驛貨物主任 本野仁治

▽運賃(北鮮線內各驛相互間發著の場合を除く)

一般運賃の計算方

貨物の運賃は車扱小口扱とも一口毎に、發著驛間の運送粁程と貨物の等級とに應じて定められた運賃率に貨物の數量を乘じて之を計算致します此の場合運賃に滿たないときは最低運賃を收受致します。

註一 貨物の運賃は其の個數に拘らず一口毎に總數量に依り計算致します。

註二 最低運賃は左の通りであります

小口扱 三〇錢
車扱 標記荷重三〇キロトン貨車 二五圓

▽等級

貨物として取扱ふ物品は多種多樣に亘つて居りますが、之等貨物の個々について其の價格、運賃負擔力、運送實費等を考慮し、一々別個の運賃率を定めることは事實上不可能であります。そこで運賃適用の標準として貨物の等級を設け、總ての貨物を等級別に分類する必要を生ずるわけであります。即ち現行規定では一般貨物を小口扱の場合は三等級、車扱の場合は四等級に區分し、別に特殊の貨物たる穀類、生畜、木材、石炭及鑛礦に對しては、車扱の場合に限り品目運賃率なるものが定められてゐます。總ゆる品名を網羅し之に夫々等級を附した表を定めて居りますが紙面の都合で略します

▽運賃率

運賃率は普通運賃率と特定運賃率に分れ、普通運賃率は更に普通貨物運賃率と品目運賃率とに分れて居ります。特定運賃率は普通運賃率に對する例外的運賃率で一定の品目、數量又は地域に限り適用せられるものであります、各運賃率は車扱と小口扱に分れ(品目運賃率は車扱に限る)車扱運賃率は一キロトン建、小口扱運賃率は百瓩建とあります

▽數量

運賃を計算する場合に於ける貨物の數量は、原則として、當該貨物の包裝込の實重量(瓩單位)に依りますが、輕量品にして容積一立方米に付重量三百瓩未滿のものは一立方米を三百瓩の割合に依り換算し、又特殊の貨物(註參照)は別に定めた重量に依り計算致します。

右の場合重量は一口毎の計算とし其の端數に付ては小口扱は十瓩未滿を十瓩に切上げ、車扱は一キロトンに切上げ、一口の全重量が左の制限に達しないときは左の重量に依り運賃を計算致します。

小口扱 五〇瓩
車扱 當該品目が貨物等級表に定むる運賃計算最低重量の設あるときは運賃計算最低重量、運賃計算最低重量の設なきときは使用貨車の標記キロトン數

(註)貨物の實重量に依らざる貨物は標準數量の定あるもの、死體、鐵道車輛甲種、容器又は足棚を用ひざる動物(牛、馬、騾等)の如きものであります。

▽粁程

運賃計算粁程は貨物營業粁程表に依り發驛と著驛との間の全粁程を通算したものであります。その結果一粁未滿の端數は之を一粁に切上げます。運送經路が二途以上ある場合は何れか運賃の低廉なる方の粁程に依ります。

▽料金(北鮮線內各驛相互間發著の場合を除く)

貨物運送關係料金中主なるものは次の通であります。

一、貨物保管料
貨物保管料は、鐵道の責に於てする運送貨物の保管に對する料金でありまして到着通知發信後二日(到着通知發信の日を含む)を經過するもお引取なきとき又は指圖の爲特に貨物が抑留されたるとき之を收受致します。

普通品 小口扱 一〇〇瓩又は其の未滿に付 三錢
車扱 一キロトン又は其の未滿に付 二〇錢
危險品(火藥類を除く)、貴重品 小口扱 一〇〇瓩又は其の未滿に付 八錢
車扱 一キロトン又は其の未滿に付 五〇錢

火藥類に對しては幾分高額な料金を收受致します

(註)貨物の引取期間は左の通であります。
火藥類 四時間
危險品(火藥類を除く) 八時間
死體及動物 六時間
其の他の貨物 當日共二日間

二、貨物留置料
三、貨車留置料
四、集貨料、配達料
五、代金引換手數料

▽運賃料金の支拂方

運賃、料金等は原則として貨物御託送の際發驛で御支拂願ふのでありますが特に御請求があれば著拂として引渡の際荷受人から收受致します、但し左に該當する貨物は著拂の取扱を致しません

一 危險品、死體及動物
二 活鮮魚介類、生果、鮮野菜、鮮肉類、卵、植木及苗木、氷、生繭其の他變質又は減量し易い貨物
三 弊社に於て運賃、料金及費用の保障に不充分と認むる貨物

又著後寄託貨物に對しては特に御要求があれば、出庫の際又は入庫の時より出庫迄の間に荷受人から收受し得ることになつてゐます

"華北交通"定款

【北京十七日發國通】華北交通株式會社定款次の如し

第一章 總則

第一條 本會社は華北交通株式會社法により設立し華北交通股份有限公司と稱しその日本文稱呼を華北交通株式會社とす

第二條 本會社は北支那における交通運輸の發達統制を圖る爲左の事業を營むことを目的とする株式會社とす
一、鐵道事業
二、自動車運輸事業
三、內國水運事業
四、前各項の事業に附帶する事業
本會社は前項の事業と關聯を有する事業に投資をなし、又は政府の認可を受け、これが經營をなすことを得
本會社は北支那以外の地域における第一項の事業及びこれと關聯を有する事業の經營をなし、又はこれに投資することを得
但しこれが經營をなさんとするときは政府の認可を受くることを要す

第三條 本會社は華北交通株式會社法第十五條第一項により本會社の計算において國有鐵道及びその附帶事業を經營するものとす

第四條 本會社の資本は三億圓とす、但し政府の認可を受けこれを增加することを得

第五條 本會社は株金全額拂込前と雖もその資本を增加することを得

第六條 本會社は本社を北京に、必要の地に支社を置く

第七條 本會社の定款の變更、合併及び解散の決議並びに事業の全部若くは一部の廢止又は事業の全部の休止及び事業の讓渡をなさんとするときは政府の認可を受くべきものとす

第八條 本會社の廣告は政府公報及び大日本帝國官報に揭載す

第二章 株式

第九條 本會社の株式は六百萬株とし一株の金額を五十圓とす

第十三條 北支那開發株式會社は鐵道橋梁、建物、機關車その他車輛軌道、軌條、枕木、その他鐵道施設及びこれに附帶する物件の出資をなし、本會社はその財產價値三千萬圓に對し十圓拂込の三百萬株を與ふ

第十四條 第一回株式拂込は一株につき十圓とす

第三章 株主總會

第廿三條 本會社の定時株主總會は毎年十二月、臨時株主總會は必要ある毎に總裁これを招集す、總會の日時場所及び會議の目的たる事項は總裁これを定む

第廿五條 株主は一株につき一個の議決權を有す

第廿七條 總會の決議は出席したる株主の議決權の過半數をもつてこれをなす、但し定款の變更、資本の增加社債の募集、合併及び解散並びに華北交通株式會社第五條第一項の決議は總資本の半額以上に當る株主出席し、その議決權の過半數をもつてこれをなす、可否同數なる時は議長の決するところによる

第四章 役員

第廿九條 本會社に總裁一人副總裁二人、理事五人以上及び監事三人以上を置く

第卅一條 總裁及び副總裁は株主總會に於てこれを選任し政府の認可を受くるものとし、その任期を五年とす理事及び監事は株主總會に就てこれを選任しその任期を理事四年、監事三年とす

第五章 社債

第卅二條 本會社は拂込株金額の三倍を限り社債を募集することを得、本會社が社債を募集するときは數回に分ちてその拂込をなさしむることを得

第卅三條 社債權者は本會社の財產につき他の債權者に先立ち自己の債權の辨濟を受くる權利を有するものとす

第六章 計算

第卅四條 本會社の營業年度は十月一日より九月卅日までとす

第卅五條 本會社の利益金は當該年度總益金より總損金を控除したる殘額に前期繰越金を加算したる額とし左の方法によりこれを處分するものとす
一、法定積立金(利益金の百分の五以上)
二、從業員退職給與積立金
三、役員賞與金
四、株主配當金
五、特別積立金
六、後期繰越金

中華民國臨時政府委員長 王克敏
日本東京市麴町區有樂町一丁目九番地 北支那開發株式會社總裁 大谷尊由
關東州大連市東公園町卅番地 南滿洲鐵道株式會社總裁 大村卓一

鬼才小栗虫太郎氏の登場

次回新小說豫告!!

戀愛時局小說 **女人果** 小栗虫太郎作 中島喜美畫

目下本紙に連載中の「若殿膝栗毛」は讀者諸賢の絕讃裡に近く完結を見ることゝ相成りました。就ては次回讀物として、本社は豫ねてより絕大の抱負を以て讀者諸賢の待望に應へんため鋭意詮衡に苦心を重ねて居りましたが、遂に今回現時文壇に於ける彗星の如き特異な存在を誇る鬼才小栗虫太郎氏によつて、戀愛時局小說とも謂ふべき野心作『女人果』の連載を得ることゝなり、本社は茲に滿腔の確信と欣快とを以て敢て讀者諸賢の前に本篇の豫告を發表することゝなりました

小栗氏は既に周知の如く、百科辭典的博識と艷麗の才筆、加ふるに軍事知識、歐米支那等への透徹せる認識によつて必ずや讀者諸賢への熱望に應へられるでありませう。挿畫は斯界の新鋭中島喜美氏を煩はしました。その描寫の巧みさは亦、諸賢の眼を娯しませ得ることゝ信じます。

小栗虫太郎氏

作者の言葉 小栗虫太郎

青年と若い女性—。それに共々、新時代を率いて行くやうな才能、性格があるとすれば、否が應でも、その戀愛面には激しい摩擦が起らねばならない。そしてその火花は、舊時代の、モラル、傳統にはない不思議な閃めきを立てるだらう。すなはちそれは、次に來る時代文化の精神であり、新時代に隨喜渇仰者を湧かせる、戀愛指南書にもなるであらう。

私は、戰爭といふ大舞台を背景にして、新しい戀愛精神を築きあげたいと考へてゐる。

商況欄 十八日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	一三八〇	一三九五
東新	一三六三〇	一三六九〇
滿業	七二七〇	七三〇〇
鐘紡	一四四一〇	一四四四〇
滿鐵	—	—
大新	六五五〇	六五七〇
土木	—	—
豆新	—	—

●奉天株式(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	一三六二〇	一三六八〇
東新	—	—

新京取引市況

		寄	引	出來高
●大豆	先物 四月限	六七一	六六四	一八八車
	五月限	六七八	六七〇	六三車
●高粱	四月限	五三三	四九八	六車
	五月限	五二五	五〇六	一〇一車

手形交換高(十八日)

六七五枚 一、八八二、五九二、四三錢

チームとメンバー

▲新京倶樂部チーム
赤松金吾(監督)
高橋豐澄(主將)
大田原三郎
三上豐治
岩崎藤夫(捕手)
山崎治
齋藤保三郎(一壘手)
加藤榮市(二壘手)
松浦壽雄(三壘手)
加藤義雄(新人)
岡富士夫(遊擊手新人)
山本松太郎(新人)
名島雪郎(外野手)
中田利男
内山三郎
小林政夫(新人)
水島大三郎
川井眞一(新人)
鈴木〃引地(新人)

▲滿洲電業チーム
森川貞二(監督)
島田鶴市(マネージャ)
長谷川治(投手新人)
有松家齊(新人)
西川平八
長谷川敏夫
箸野宗義(新人)
竹内博(捕手新人)
吉井正人
淺原熊雄
宍戸淸泰(一壘手)
大谷信明(二壘手)
貞池廣喜
杉田榮(主將、三壘手)
藤田政男
佐藤寛吉(新人)
緒方修(遊擊手)
竹内諄吉
上坂春雄(新人)
中山孝治(外野手)
矢野一夫(新人)
針原稔(助監督)
黒明横三郎(新人)
林榮太
白州一(新人)

▲電々チーム
宇多村俊一(監督)
天江文男(投手)
宗内士郎(新人)
八幡幸二郎(新人)
砂口房二(新人)
奈須
高木友知
村田信一(捕手)
高木行雄
水谷勝(一壘手新人)
小柳勇(二壘手新人)
丹節壽(新人)
中村武(新人)
岡愿夫
森下欽平(三壘手)
廣田巧(遊擊手)
宇多村俊一(外野手)
稻田時夫(主將)
岩本貞治
金村善雄(新人)
川島金作(新人)

▲滿洲國チーム
赤木格(監督)
高橋喜明(マネージャ)
古井勇(投手)
矢野宇吉(新人)
二木茂益(捕手)
白石民夫(新人)
廣瀬明(新人)
平田淸一(一壘手)
横内明(二壘手)
淺原俊夫(三壘手)
彌生嚴(新人)
佐々木信治(遊擊手)
杉浦邦夫(新人)
古岩井宇一郎(外野手)
栗原芳
小川久登
古川義則

主催　新京日日新聞社

祝 第十六回全新京野球大會

懸賞募集

懸賞募集規定

(1)優勝チーム並に個人最優秀打者の豫想を郵便ハガキにて投票のこと

(2)投票期日
四月廿二日付迄の郵政局の消印あるものは有効とす(但しハガキ一葉に一題とす)

(3)投票場所
新京永樂町　新京日日新聞社宛の事

(4)開票期日
四月二十五日　新京日日新聞樓上

(5)賞品　優勝團體の分
一等一人、二等一人、三等五人、四等十人、五等十人
個人最優秀打者の分
一等一人、二等一人、三等五人、四等十人五等十人
但し的中者多數の場合は警察官立合で抽籤を行ひ入賞者決定

後援　西山運動具店

家庭

不姙の三分の一は原因が性病以外にある
不自然な肥滿もいけないが瘦せ過ぎも惡い

優秀な子孫を澤山育てることは國策上からいつても刻下の急務で、この際不姙の婦人は健康の再吟味をすべきですが不姙の原因は普通に考へられてゐるやうに大部分性病に依るわけではなく、約三分の一は他の生理的な**原因**から來てゐると考へられます、昔から俗間で「若い女が大した原因もなく肥りはじめると子供が出來ない」といひますが、皮膚の緊張度のうすいお腹から脂肪がつきはじめて次第に不自然な肥り方をして來るやうな場合、實際に出產率は非常に少いことは醫學上からも根據のあることです、それは婦人の健康と母性となるために最も大切な女性ホルモンが何かの故障で減少しはじめた爲めに起る現象だからです、女性ホルモンの減少は**全身**の新陳代謝に異常を起させ、その結果脂肪がむやみに蓄積されるのです、これは女性ホルモンを作る臟器、殊に卵巢の働きが減退して來た證據で、かうなれば當然子供は生れなくなるわけです、臟器の作用の減退する理由は色々あつて、全身の健康狀態のよくない時、例へば胃腸や呼吸器に病氣があるとか、生活上の不攝生、就中運動不足や日光の不足、などで歐洲大戰當時ドイツで無月經の婦人が**激增**して問題となつたことがありますが、これなどは榮養不良のためといはれてゐます、從つて女性ホルモンの異常は肥り過ぎる場合だけでなく反對に瘦せて貧血した婦人にも起り易いわけです、かうした後天的の原因の外、生れながらに卵巢の弱い婦人も相當に多く、これも大抵は子供が出來ません、一般的に見て婦人は肥り過ぎるのも瘦せ過ぎるのもよくないのです、人はそれぐ體質によつて最も程よい**體重**が大體きまつてゐるもので、一番快適な健康狀態だつた頃の體重を標準として全身の健康狀態を高めるために努力することは不姙の婦人にとつて特に必要です

豆ニュース（四月十九日）

◇寶山百貨店
▲御進物用詰合せ菓子陳列（一階）
▲御進物用詰合せタオル、ハンカチフ賣出し（一階）
▲紳士婦人靴賣出し（二階）
▲五月人形陳列（二階）
▲銘仙と實用着尺陳列（三階）
▲單コート賣出し（三階）
▲クリスタングラス陳列會（四階）
▲新製人形陳列（五階）
◇電業支店
▲特典付電氣時計賣出し（二十日迄）

目立つて來るお顏の汚點
一體この醜い汚點はこうして出來るか

暖かくなるにつれて顏や身體に一種の汚點が目立つて來ます、婦人の顏や身體の汚點には內分泌に關係のあるものと外部的の影響から來るものとあつて**前者**は姙娠中、卵巢機能の發育不全處女の月經不順や疼痛のある場合に口の周圍に丁度髭をつけたやうに見える汚點で、かうした內分泌の異常によるものは原因的治療であるホルモン療法レントゲン放射が行はれます、後者は例へば白粉焦け紅焦け等の場合で、これは一寸した化粧法の不注意から起るものでその豫防はできますが內分泌の異常によるものは治りません、化粧法の不注意から起るものは紅焦け、藥焦け、白粉焦けの三つの場合に限られてゐます

先づ紅焦けは使用した頰紅が粗惡だつた爲めに皮膚に輕い炎症が起つて後に汚點が出來るわけで、また頰紅に使用されてゐる色素が日光の光線作用と相俟つて皮膚組織內の色素沈着を容易に增加せしめる場合もあります、これを豫防するには頰紅の選定をする必要は勿論ですが、頰紅を直接肌につける事を避け、その下地としてクリームの如きを充分に用ひる事で次に藥焦けとは要するに粗惡な美粧料即ちクリーム、アイシャドー、グリスブンドなどを**原料**としてゐる粗惡な藥品のため輕度な炎症（かぶれ）を起し、その後に現れる色素の沈着、即ち汚點の出來るものです、豫防は良品を選ぶことは勿論必要ですが、つけて見てピリくしたり、火照つたり、不快な感じを興へるものは避けなければなりません、それから白粉焦けとは最近のやうに粉白粉が多く用ひられると比較的少いのですが、厚化粧をするとその厚化粧のため色々皮膚の重要な働きをしてゐる**孔を**塞いで皮膚の生理作用を阻害しこれが重なるうちに皮膚の新陳代謝が充分行はれないやうになり、老廢物が堆積して生氣を失はしめ、皮膚はどす黑く燻んで見えるやうになり、白粉焦けの症狀を呈して來ます、この豫防法は厚化粧をしたら、なるべく早く白粉を洗ひ落してクリームをつけてマッサーヂをした上皮膚に充分休養を興へる事が大切です

料理メモ
おいしい五目飯

材料、豚肉、人參、玉葱、莢豌豆、椎茸、胡麻油

拵らへ方、豚肉は挽肉にして少々あれば結構です、人參と玉葱は同量だけ細かく刻み豌豆は靑茹でにして、椎茸は二、三枚水に浸して軟かくなつたら固くしぼつて纎切りにし、それぐ用意しておく、フライパンに胡麻油を少量ひいて人參を先に炒め、次に玉葱と椎茸を入れて充分炒め、椎茸の浸し水を少量加へてのばし、砂糖、醬油で味をつけ最後に莢豌豆を加へてすぐ火をとめ溫かい御飯に充分まぜ合せます

慢性胃腸にはこの食餌療法
脂肪に注意なさい

世間には慢性の胃腸病で、ちよつと食べすぎても胃につかへたり、下痢をしたりして困つてゐる人が多いものです、あまり早く物を食べる習慣の人、お茶漬の好きな人、齒のわるい人などは、どうしても胃腸をいため易いからかういふ原因は早速に除いてさて胃腸によい**飲食物**をはつきりと知つて日常食用にするのが、根本的な養生法であります、食物が胃から腸に出るには、水が最も早く約三十分から一時間、糖類、澱粉類が二時間、肉類が三時間、脂肪類が四時間となつてゐますが、脂肪の惡いのは健康者でも六時間以上胃に殘ります、それが胃の惡い人は蠕動運動が不充分なので、もつと長時間にわたり食物が停滯します、この胃で大體流動物化した食物はまた腸で消化吸收されるのですが胃や腸の働きが充分だと食べたもの〻約九十%は吸收されますが胃腸の働きが不充分だと食物の五十%か三十%しか吸收されませんからいくら滋養物を食べても何の役にも立たず不經濟です、次に、食物の中で何が一番消化しやすいかといふと、日本人は動物性よりも**植物性の**ものを多く食べる關係から、五穀の消化は最もよい、それについで肉類、魚肉、一番消化のわるいのは野菜類です、しかし之等も調理法がよいと、消化率は非常に高くなります、脂肪は、日本人には最もなれてゐない食べ物と申してよく、五穀でも鳥魚獸肉でも脂肪はいくらかづゝ附着してゐますが、日本人は通常一日に十一二十瓦しか食べません、それが一時に脂肪を頂くと、多くは下痢をします、てんぷらの食べすぎでよく下痢を起すなどはそれです、中でも膽の働きのにぶい人は、脂肪消化吸收が最も惡いから、ぢきに脂肪にあてられます、てんぷら、鰻の蒲燒などは、よほどその量を注意しないと忽ちやられて終ひます、胃病の中で一番多いのは、胃酸過多症ですが、此の病氣には先づ野菜食を主にして胃液の**酸分泌を**低下させることです、又食鹽も酸分泌を多くしますから、量を減じます酒精類、煙草などは、胃を刺戟して、鹽酸の分泌を高めますから、之も絕對に禁じたいものです

肥つた人や瘦せた人の春の着付法

春姿はコートや羽織等の上覆ひがないだけに一層着付けに御注意がいりませう、殊に**瘦せた**方は肩や胸にゴツイ線が出ますから、着こなしで柔かい感じをお出しになることです。肌着はこの陽氣で幾分汗ばむ事も多いのですから、ガーゼが最適でせう、そして肌着の上からたゞのガーゼを乳の上から脇下をぐるつと輕く卷いて置き、殘つたガーゼの布を二尺位づゝ二つとり、長襦袢の襟の丁度脇下と平衡の場所へ**子供の**附紐のやうに縫ひつけて、後でしつかり結びます、これだけの事がしてあれば決して着くづれる惧れはありません、着物の襟は廣襟の時も殆ど眞二つに折り、三つ襟には豫め半紙を入れて置きます、そして瘦せた方は長襦袢の襟を成るべく横へ幅ひろく合せ目にし、少し肥つた方は襟元は縦に少なく目に出してスッキリした感じを出します

裾は下前を余り上げすぎず、合せ過ぎぬやう注意して置きます、上前は褄だけ少し上へひらいて下へ袋が入つたり、縦じわが出たりしますが、すつかり召してから手で腰の上の方へこき上げて、おはしよりの下へ入れて了ひますと無駄な線は綺麗にとれます。帶は晩は輕い名古屋帶に限ると思はれますが、前幅が狹いのが普通ですから、前の方はぶつちがへに上下を交叉させるつもりでおしめ下さい

お太鼓にはよく輪にした下の方へ假紐を入れてしつかり結びますが、さうしますと帶が下へひつぱられて下りますし形も自由によく結べませんから、假紐は絕對に使はない方がよろしいと思ひます、むしろ組紐のしつかりしたのを一本使つて恰好よく結んで頂きたいと思ひます。

母國を觀る
新京商業旅行通信

早朝電車で伊勢に向ふ、車窓から雨の水田風景を眺めてしばし、宇治に着く、鬱蒼たる森林が眼に映る、一行は雨に淸められた參道を內宮參拜にと向ふ、五十鈴川に架せられた宇治橋を七分咲きの櫻を賞でながら渡り、右手の淸流で手を洗ひ、口を嗽いで心身を淸める、五十鈴川は話に聞く通り實に美しい水だ、川底の小石のひとつぐが鮮やかに數へられる。碧い水に老杉が深い綠の影を落してその下を尺餘の眞鯉、緋鯉、鮎が、悠々群をなして遊泳してゐる。塵ひとつ留めぬ玉砂利をさくぐと足音も淸らかに神前に進む、周圍を鬱蒼と包む千古の神代杉、日本人の淸淨な心其のまゝの白木造りの神殿の神々しさに、蕭然自ら襟を正さしめる、崇高な心持で列を正して神前に額づく時、唯忝けなけなさに淚こぼるゝ心境になる、內宮は言ふまでもなく天照大神を奉齋した所である畏くも「葦原の千五百秋の瑞穗の國は此れ吾が王孫の王たるべき土なり、爾皇孫往きて治らせ、さきく寶祚の隆えまさん事天壤と共に窮まりなかるべし」と國本を定め給ふた我が大和民族の皇祖を祀り奉れる皇大神宮に誠心こめて參拜して神國日本の有難さ日本人としての無上の光榮と幸福をしみぐと感じた、風日祈宮橋を經て昔より風神を崇め弘安四年蒙古來寇の時、かしこくも龜山上皇が御親拜なされたと言ふ風日祈宮に詣でる、歸つて神樂殿に大神樂を奉納する、古典的にして微妙な樂の調べに合はせて舞ふ、優麗典雅な御神樂に、その昔天岩戶の前で天宇女命が神樂を舞はれた神代の昔を偲ぶ、宇治橋を背景に記念撮影の後、電車で山田へ、外宮參拜に向ふ、神域から受ける感じは全く內宮と同じであつた、森々たる老杉天を衝き、蒼古幽な樣は崇高の情彌增す感がある。外宮の祭神豐受大神は、天照大神の御神慮を奉じて我が國が農業を國民生活の根本とする道を教へさせ給ふた五穀の神であらせられ、雄略天皇の二十二年丹波より奉遷し奉つた大宮であらせられる、茅葺の屋根微かに千木鰹木を拜し敬虔の祈を捧げる、斯くて內地修學旅行團の最大目的たる伊勢參宮を終え約三十分の神都自由見學の後、參宮線を一路待望の名古屋へ向ふ

×　　×

參宮線を又逆戾りして漸く綻びはじめた櫻を車窓に眺めつゝ、左に木曾の淸流を見下して名古屋へと急いだ、午後三時十五分、我等は目指す名古屋驛に下車した、流石は東洋一の驛と唱へられだけあつてその驛の規模、結構の雄大細密な事は驚歎の連續であつた、だが殘念な事には驛前は大建造物が一つもなく齒の拔けた樣な感じが名古屋の第一感である、直ちに小さな電車に押込められて扶桑唯一つの金の鯱を見學に赴いた、松の靑葉にちらぐとお城の天主が見える、下車して七八丁も行けば豐に水をたゝえた濠が靜に我々を待つてゐた、人々の瞬に目を上にあげれば何と云ふ莊大さであらうか、靑葉ごしに薄綠の屋根瓦も美しく黃金色の鯱を爛然ときらめかして、雲一つない中空高く聳える姿は巨將加藤肥後守淸正公の人格をたゝえるが如く、風貌を表す如く昔の姿そのまゝである、鯱は左が雄で右が雌ださうだ、濠の石垣は幾星霜に苔むして昔の榮を偲び敷くが如く靜かに橫たわつてゐる、一行は再び車上の人となつて草薙劍をお祭りする熱田神宮へ向つた、車窓から名古屋の町を見ると何となく狹小な古くさい土地のやうに思えた、誰かゞ「名古屋は驛に恥づかしいよ」といつたが全く外觀はさうであつた、だが振返つて貿易、商業の方面を觀ると近來日本貿易の振興と共に益々隆盛を極めた東海貿易を一手に引き受けて榮えてゐるがまだ新舊交錯して大阪等にくらべると陰氣な田舍らしい感じをうけるのである、又名古屋美人を拜まうとして探したが噂と異り殘念にも一人の影さへ見なかつた、色々の事を考へてゐる內に熱田についた、狹い裏路を通つて行くと直ぐ前に白木造りの古びた正門が控えてゐた、日本の大神社で正門の直ぐ前に汚い路地があるのは此處だけであらう、その爲神社の尊嚴を傷付けてゐるのは殘念である、我々一行の外にも小學生等が非常に多く皆赤襷をして緊張してゐるので、理由を總けば戰勝祈願の爲日參してゐるとの事であつた、此の大人數が每日草履又は下駄ばきでお參りし、中には祝詞までとなへてゐる小學生もあつた、內地の子供に至る迄も實に必死である、自分は小學生の純情をまともに見せつけられて滿洲での生活を思ふて慚愧にたえぬ思がした、そこで早速熱田神宮におわびをして感慨深く宿へ歸つた

けふの番組
［M・T・O・Y 新京放送局］十九日（水曜日）

朝
七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇ニュース
七、二五（大連）初等滿洲語講座
七、五〇（大連）朝の音樂（レコード）
管絃樂　秩父　岡太郎
一、組曲「美しきベルトの娘」ビゼー作曲
（イ）前奏曲（ロ）オーバード（ハ）セレナード（ニ）行進曲（ホ）シフシーダンス
二、歌劇「魔彈の射手」序曲　ウエーバー作曲
八、二〇氣象通報
八、五〇建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東京）經濟市況
一〇、〇〇家庭講座　母の爲の兒童心理學（三）社會性　竹田浩一郎

晝
一〇、二五（大連）料理獻立
一〇、三五（大連）家庭メモ
一〇、四〇（大・新）經濟市況
一一、三五（大連）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（哈爾濱）晝の演藝
輕音樂　ガンブリヌス樂團
一、湖畔の薔薇　ヨハン・シュトラウス作曲
二、ウインナワルツ　シュトルゼンワルト作曲
三、吾等は御身を愛す　ワルドトイフエール作曲
（大連）漫才（講談社提供ギングレコード）
（イ）家庭教室（ロ）奧さま教育　アザブ・ラブ　アザブ・伸
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（大・新）經濟市況
三、〇〇（大・新）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東京）ニュース
四、四〇（大・新）經濟市況　氣象時報・ニュース
五、二〇（奉天）ニュース・演藝「鮮語」

夜
六、〇〇（東京）子供の時間　世界の名作から（四）ガリバア旅行記（二）　脚色並演出　東京放送童話研究會
六、二〇（大連）コドモの新聞
六、二五（齊々哈爾）趣味講演　興安嶺昔話　福田秀太郎
七、〇〇（東・新）ニュース・告知事項・今晚の番組
七、三〇（大連）舞台中繼　＝大連常盤座より＝　市川猿之助一座
天一坊と伊賀亮　築田六福・作
第一幕　紀州平野村感應院の場
配役
感應院の寶澤　市川八百藏
九條家浪人竹內伊賀亮　市川猿之助
庄屋の伜甚五郎　坂東勝太郎
馬士藤六　市川米五郎
古着買七右衛門　市川呵猿
畑番庄藏　市川猿三郎
姪お光　澤村源之助
老婆おさん　澤村源十郎
第二幕　京都西洞院天一坊宿所の場
配役
德川天一坊 實は感應院寶澤　市川八百藏
竹內伊賀亮　市川猿之助
赤川大膳　市川段四郎
濤尾藤六 實は馬士藤六　市川米五郎
山崎七右衛門 實は古着買七右衛門　市川呵猿
平野庄藏 實は畑番庄藏　市川猿三郎
所司代與力濱三十郎　市川三之助
同　片岡逸平　市川八百五郎
庄屋の伜甚五郎　坂東勝太郎
老婆おさん　澤村源十郎
姪お光　澤村源之助
八、四五（大阪）漫才（未定）外諸士大せい
九、〇五（東京）浪花節　佐倉義民傳　京山小圓孃
九、三九（東京）時報・ニュース・ニュース解說　氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇　今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間

（カット……中野政行書）

藝者（三）

一幕　懐一平

横田（無言のまゝドアーを押して廊下に出る）
とき　待つて、待つてよ、まだ話がすまないぢやないの
横田　もう解つたよ（階段の方へ歩み去りながら）外を少し歩いて來るよ（と去る）
とき　貴方、待つて、貴方ッ
横田の後を追つて階段を呼びながら去る
舞臺暫時空、とき、しほくと戻り來て上手火鉢前に座る、襟に深く顫を沈めて
とき　アーッ（溜息）
懐から出した手にてこめかゝみを揉んで頭の痛む思入れ
間　下手階段より嵜間萬孝登場
萬孝　今日はア
這入來りて程良き場所に座る
萬孝（親指を示して）留守？
とき　無言
萬孝（周圍を見廻して手持無沙汰の思入れよろしく）どうしたつてんだよ
とき（一寸顔を上げて）あらア（と又元の姿勢）
萬孝　チエッ、あらア、はねえでせう、この寒空に人にさんざつぱら氣を揉ましといて、先刻から來てんのに知らん顔の半兵エで間の拔けた時分に、あらア、チエッ好い氣なもんだよ、お茶でも戴きませうかね
とき（尙もこめかみを揉み續けながら）入れて飮んでよう
萬孝　おやく、何處までもさかつてやがら
自分で行つて茶道具を持つて來て茶を入れ、ときにもやり自分も飮む
此場合萬孝には怒つたやうな振舞ひや語氣があつてはいけない
萬孝　お篠さん大層おむづがりですねエ、およしなせえみつともねエ濱の家の千若姐さんで鳴らしたお人がこれつぽつちの世話場になつて悲案投首なんざアさあく元氣を出したりく
ときの方に湯呑を押してやる

とき　無言（間）
萬孝　どうしたつてんですよ
とき　どうにもかうにもわかんなくなつちやつだわ、第一あの人つたら何かと云ふと妾が貧乏世帶にでも飽がきたみたいに云ふし
萬孝　そりやアね、ヨの字へ横田の愛稱）がお前さんに惚れてる證據だよ、ヨの字にしてみりやなんか此儘お前さんと別れつきりになつちやうんぢやないかなんてえことが思はれるのかも知れねエよ、その氣持はよくわかるやうだね、だけどこんなことをしてたんぢや二人共が行詰まりだ、だから此處んとこはお前さんのふんぎり一ッさ、ね、先々のことを思つたらきまりが悪いだの、みつともねえだのつてな、ちつぽけな氣持なんざ犬に喰はしちやつて畿くこつたね
とき　さうだわねエ
萬孝　ところでだね、濱の家のおふくろの云ふには先に行つて又一緒になるとも一時ヨの字と別れてくれなくつちや金は貸せねえてんだよ、それに籍が這入つてるんだらう、それだと許可にならないらしいんだ
とき　だつて、そんな事するくらいなら
萬孝　まあく聞きなよ、お袋の云ふのも理屈だ、籍まで入れた立派な御亭主のある體にまとまつた金は貸せねえやね、だから一人になつたお前さんになら貸そうつてんだ、それも以前のお前さんを知つてればこそだよ、それでなくてさう言つちやなんだけど三十近いそれも世帶じみた藝者に誰が四千の五千のつて錢を貸すかねえ、つまりお袋の云ふにやア一生懸命働いて借金を返して又ヨの字の許へ歸る、それは喜びこそすれ異存はない、だが亭主がある途中でそつちの都合で金は後から返すから今日から廢めさしてくれ、いやそんなことはないよ、ないけど、萬一のときには人情としてゞもそんなことは駄目だなんて云はれないてんだ、お袋も年をとつたよ
とき　籍を拔いて別れろつてそんな
萬孝　さあそこだ、お袋も云ふんだ、籍まで這入つた立派な夫婦だ、三百や五百の錢なら昔お前さんに働いて貰つたことだ、證文なしで期限なしで貸す、だからなんとか切拔けてみないかつて
とき　その御言葉は泣けるほど嬉しいんだが饒石に水で
萬孝　間　冗談でせう　それで借金を拂ふんぢやありませんや　何んでエ借金なんてよくくしなさんな、私だつて賭博と女出入りで二進も三進もしようがなくなつて東京をずらかつて新京三界まで落のびて來たんでさ、でもそれから一生懸命に働いて例へ少しづゝでも送つてたんだが、その中には先方からもう後金はまけとくからくよくしないでお前さんも何時迄も若いわけぢやなし老後の爲に貯金でもしなせえつて言つて來てくれた、えゝ、世間樣には鬼ばかりぢやねエ、自分の氣持さへ先方にわからせさえすりや好いんだ、ね、だからこれは私の考へだが此處んとこ世間樣にや申譯けねえが濱の家のお袋の云ふ通り五百圓ばかり借りちやうんだ、何アにお袋だつてそんな金を返して貰ふなんて思つちやゐねえや、そいつをもとでに此處からどろんと消えちやつて何處へでも行つて立派に立直っておくんなさい、なアに後は私が引受けた、他の役には立たねえが自慢ぢやねえが借金の言譯だけは心得たもんだ、こんなことはあんまり自慢にやなんねえがね
とき　そんな譯に
萬孝　大丈夫だよ

大陸の子　中原閑古

小酒井の全渠と親父の金側を賣つた
紅い風車の街に出て何時もの茶房で
南國の童話を夢に聞く
乙女のリボンにザボンに春の女神が
踊つてる
だがこの反逆兒の夢が心が………
何時醒めるかしら消えるかしら
憂鬱な銀座に來て
婦人服店の人形の冷い笑顔は
四月の女の影像のごとく――
大陸の子はそしらぬ顔で地球を蹴つて
狹霧の街に紅い風車が止つたら
噫々　大陸の子は「勘當」と「青い切符」が
欲しくなつた

東亞新秩序建設原理

（大道廢有仁義、智惠出有大僞、六親不和有孝慈、國家昏亂有忠臣―老子經）

四　王道への危機

吉田直志

新世紀の秩序に生命を以て題するもの。それは自然の東洋、水の思想を語るに於て、最も適はしい日本によつてゞある。今更こゝに日本論をなすまでもないであらう。日本の良さは、そのすべてに於て自然の象徴であり、水の權化である。山紫水明、まことに日本こそは山紫水明である。歐洲を漫遊せるものは山紫水明を云々するに於て、日本がその尤なるものではないともいふ。然しそれは西洋妄拜者の言であつて、懸値なく言ふ者に於ては、日本を以て代表とする。況んや山紫水明の根本條件が「日出づる方」を以てこそ然りとなさねばならぬとき、果して日本の外に何處を語るべきであらうか。多くの日本論者に於ては、日本精神、若しくは日本文化を語るに於て、傳統乃至習俗の類ひを以て致してゐるが、勿論これらは重要なるものには違ひないが、それは如上のものを文化材とせねばならぬとき、文化果とせねばならぬだらう。民族と國土は不可分離者である。而してこれは位地（邊境）といふ一圏に代辨されるのである。これらのすべての條件に於て適合せる日本から新世紀の秩序が建設されるといふことは、まことに適はしいことゝいはねばならぬ。嘗つて如何なる意味に於ても歪曲されたることのなく、傷つきたることのなく、それはまことに洌へるならば天使の如き清明さを以て、謳されてゆくすべてのものに犯されるが如くして犯されず、生々發展して極まりなきに於て、正しく適はしい對照である。

この事業、此經營、否な此鴻業に於ては、何人も批議せぬであらうし、且つ批議してはならぬのである。何となればこゝには聊さかも批議せらるべき原罪がないからである。吾等は既に東洋を自然といひ水といつた。而して黃河の經營に然りといつた。然るにこの黃河は、東洋に於ては支那である。即ち此の斷に於ては支那は必ずしも東洋に於ては、それは日本を想ふとき、自然でなく水でもなかつた。そこには王道はあつたけれど、常に易姓の危機に瀕し、河水はあつたけれど濁濫であつた。此故に支那は王道はあれど易姓であり、河水はあれど黃河であつた。このことは支那をして幾久しく混沌たらしめたのみでなく、これを蒙昧たらしめたのである。而してこれはその易姓を經驗すればするほど、その濁濫を體驗すればするほど、それは益々齎毛に入るであり。されば近世に於ては、最早や援くべからざる絶對絶命の瀬戸際に瀕つてしまつたのである。即ち孫文の三民主義が然りである。

支那が最も榮光とする三皇五帝は、支那的な餘りに支那的であつた。それは王道と河水であり、それは老子の「小國寡民」（國は小にして民は寡し）を以て徹底せんとした。これは果して徹底が可能であるか否や。この事は勿論その事蹟に於て看取するまでもなく、それを徹底せむと志ざす者から、その敗北をその否定を告げねばならなかつたのである。これは即ち禮讓帝位である。前者の轉變は後者の戒しめとはなるけれど、勿論その保證とはなり得ない。ひとたび禮讓の名によつて破壞されたる王道帝位は、遂に易姓と革命されざるを得なくなつた。覇者起ちて王道を否定し小國寡民を排斥し、德治の不可を論じては法治の優越を禮讃した。孔子即ち春秋を著はし以て時代の推移を明白にし治國平天下を唱導するや、急轉直下・遠交近攻は東洋の支那をして西洋の支那たらしめた。即ち「官を以て民を治むるは民を以て民を治むるに如かず、民を以て民を治むるは民をして自ら治めしむるに如かず」の民本主義（三民主義）に於て完全に、「我无爲民自化、我好靜民自正、我无事民自富、我无欲民自朴」（民を以て民を治むるは民をして自ら治めしめざるに如かず「即ち天によりて治めしむ」）『意譯』といふ天本主義（老子）に反し、王道は斷絶し、こゝに共產主義、革命主義、無政府主義、知識主義、機會主義物質主義の中華民國を露呈せしめた。

旣に支那は、その思想と生活との當然の歸趨として、その宿命的なる覇道を明らかにし、西洋的支那は、支那を構成し且つ構成せんとするすべてを、その根柢より拔本せんとした。即ち民國革命に於ける倒滿興漢は、滿漢二つ乍らあつてこそ東洋を構成するものであるにも拘らず、それを否定することは全體としての東洋とりも直さず一體なる東洋の否定であつたのである。而して國民革命に於ける倒閥興民は、閥民二つ乍らあつてこそ支那たるにも拘らず、それを否定したことは格物致知の支那とりも直さず大同なる支那の否定であつたのである。このことはその滿漢の關係若しくは閥民の連鎖に於て、如何に忌むべき事象のあつたにもせよ、それは斥棄でなくして揚棄でなければ意味はないのであり、殊にそれが民本に據點したるに於ては、もはや絶望と言はなければならぬ。この王道の廢園を救ふものはひとり皇道のみである！

ガクゲキ欄

現實との距離

―半島春子「處女地」（『滿洲行政』四月號）―

これは三部作の第一部の由で「水溝開設」と題されてゐる。

半島人農民が荒地を買ひ入れ、同じ民族のものたちとそこを拓いてゆく物語である。作者はその企圖に於いて良い題材を取り上げたといふべきであらう。

たゞ第一部を讀んだ感じでは、見事な文學にまとめ上げようとの意慾が强過ぎて、作品が折角の現實との間に距離をつくつてしまつてはゐないかと思へるのである。作者の筆は着實なやうに見えながら、讀後感は逆に働いてしまふのである。

但し以上は第一部だけを讀んでの感想であるから、全體的な評語はなほ後に保留して置くことにしよう。（御垣衛士）

第九回論功行賞
殊勳甲は四十名

【東京國通】支那事變陸軍第九回論功行賞は上奏御裁可を經て十八日夜賞勳局並に陸軍省より發表された、今回の行賞は淺野嘉一中將以下三千百八十七名で、そのうち金鵄勳章二千五百十七名、うち殊勳甲は四十名で、昭和十二年八月七日より十三年十二月四日までの間に南京附近、杭州附近、長城線、太原附近、徐州附近の各戰鬪地區に於て戰死戰傷死及び戰病死をなしたものである

殊勳甲
旭二 中將 淺野嘉一
功五旭六 歩兵少尉 吉岡榮
功六旭七 歩兵伍長 小川登
吉岡少尉は小隊長として小川伍長はその部下分隊長として同郷、互に相援け北支、中支に激戰殊勳を奏する
功五旭七 歩兵曹長 品川浦雄
機關銃分隊長として北支山東方面に勇戰し、就中圻口鎭附近の戰鬪で友軍歩兵の最高地點占領を容易にす
功四旭五 歩兵少佐 伊藤幹介
偉勳山西、山東の戰場に燦たり
功五旭七 歩兵曹長 乃木和勝
功六旭八 歩兵伍長 鯨吉辰雄
長城線山口山の激戰を始め各地に激戰の功を重ぬ
功六旭八 歩兵伍長 近藤與作
長城線はじめ山東各地に活躍
通信班の華と散る
功六旭八 歩兵上等兵 川崎繁
山西省南懷化附近丸谷山の激戰に偉勳を樹つ
功五旭六 歩兵少尉 山崎定行
功五旭六 歩兵少尉 石津二郎
長城線山口山の戰鬪を始め各地に歴戰偉勳燦たり
功五青色 歩兵准尉 羽根川幸一
上海、南京、武漢の各戰場に活躍した勇敢なる輕裝甲車長
功四旭五 歩兵少佐 千場英喜
蕪湖南方の戰鬪で友軍の苦戰を見て挺身敵を攻撃しこれを撃退す
功四旭五 歩兵大尉 中村進
蘇州河附近の戰鬪で敵の退路を遮斷し敵數千を葬る
功四旭六 歩兵中尉 小田武夫
島山の要點たる馬鞍山を白刄を揮ひて占領す
功五旭六 歩兵少尉 境留藏
南京攻略戰に於て單身敵壘近の距離に前進し有利なる敵情を得、戰勝の基をつくる
功六旭八 歩兵伍長 鵜田正繼
功六旭八 同上等兵 松本重雄
功六旭八 同 高村實芳
南京城外にて壯烈なる華と散る
功四旭五 歩兵大尉 首藤武
南京城南敵陣地の要點を夜襲占領す
功五旭七 歩兵曹長 安東康文
功五旭七 同 白石躬喜雄
功六旭八 歩兵伍長 眞鍋彰
功六旭八 同 佐々木吉彥
寡兵南京城壁占領の偉勳
功四旭四 歩兵上等兵 寺山勝見
正定城東北角の攻略の部隊長
功四旭五 歩兵少佐 溝口元吾
北京西方天嶮千軍臺並に南京に偉功を樹つ
功五旭七 歩兵大尉 吉良盛義
功六旭八 歩兵准尉 金丸義夫
功六旭八 歩兵伍長 伊東伊勢喜
功六旭八 同 中武德義
千軍臺及び平望鎭附近の戰鬪で感狀を重ねし部隊の輝く勇士
功五旭六 歩兵少尉 小原巽
功五旭七 歩兵曹長 井上善作
功五旭七 同 加藤弘
功六旭八 歩兵伍長 諏訪勝
北、中支に轉戰偉功を奏す
功四旭四 同 佐藤達夫
南京城西南の敵陣を突破、白刄を振ひ勇敢に敵中に突入これを潰亂せしむ
功四旭四 歩兵少佐 大園庄藏
功六旭八 歩兵伍長 西丈夫
功は北支、中支に輝く
功六旭八 歩兵伍長 兒島榮次
南京城外で壯快なる白兵戰
功六旭八 工兵伍長 鹽崎重太郎
敵猛火中單身クリークに飛込み船を求め友軍を渡河せしめ南京城占領に貢獻す
功六旭八 歩兵上等兵 木村勝三
蕪湖附近で單身敵陣に突入し中隊の進路を開く
功六旭七 歩兵伍長 小野四郎造
輝く傳令の偉勳
なほ殊勳甲以外の主なるものは左の如くである
功四旭四 軍醫大佐 小出宗次
功五旭五 砲兵少佐 尾方京二
功五旭四 工兵少佐 佐藤庄三郎
功五旭五 歩兵少佐 伊藤昴
功四旭日中綬章 歩兵中佐 中島德夫
功五旭五 歩兵少佐 吉田光治
功五旭五 歩兵少佐 藤井三郎
功五旭四 歩兵少佐 青柳長六
功四旭五 歩兵少佐 土佐喜一郎
功五旭四 歩兵少佐 野口勝捷
功五旭四 歩兵少佐 熊谷實次
功五旭四 獸醫中佐 日高萬壽夫
功五旭四 歩兵少佐 鴨田將臣

今年も努力致しませう
馬糧獻納の擴充へ
協和會徹底化に乘出す

協和會中央本部では例年の如く擧國一致銃後國民の赤誠による馬糧獻納奉仕の擴充をはかり銃後々援の實踐を强化徹底せしめ、國民の集團的勤務訓練に資するため、かねてより産業部、馬政局、内務局、大陸科學院、關東軍經理部、陸軍倉庫、滿鐵、治安部、新京特別市の關係者間で本年度馬糧獻納運動の實施要領を協議中であつたが、協和會分會協和義勇奉公隊、協和青少年團、青年訓練所、國防婦人會學校その他各團體を網羅動員してルーサン栽培による馬糧獻納奉仕、野乾草調製による馬糧獻納奉仕運動を國都を中心として全國的に繰り展げることゝなつたが、實施方法は左の如く決定した

一、實施方法は栽培地區を選定し、五、六月雨季前に主として公共用地、未利用地官衙、學校、會社、住宅の空地に播種し、青年訓練所に適宜實習地の新設を奬勵し、訓練生の勤勞奉仕によらしめるが、種子は哈爾濱國營牧草原種圃生産グリム種を五月上旬迄現地に發することゝなつてゐる

一、野乾草の刈取は全國全地域に亙り、刈取上適當なる草種は別途送付の野乾草調製法を參照し、炭疽等獸疫により汚染せられたる土地の草類毒草及び飼料不適の草種を避け、從來の經驗上七月下旬より九月上旬に至る間に刈り取る

一、作業實施に當つては毎回皇居、宮廷遙拜、訓示、作業上の指示、作業反省等の内容を適宜取捨し簡素にして嚴肅なる團體的精神訓練を行ふ

一、技術指導は縣旗市公署の技術指導員並にその他關係機關の專門技術者に連絡しこれが指導を受くるものとするも豫め各地に於て講習會を開催し指導者の養成配置を適切にすること

一、日本軍並に國軍に對する獻納分量は現地に於て適宜決定、梱包は所定の方法に從ひ二十瓩を一梱として堅牢に結束し表面に國防獻品と朱書し裏面に獻納團體名團體所在地を記せる木札を附し、納入先に關しては豫め最寄陸軍倉庫並に國軍部隊と連絡の上決定、鐵道輸送の必要ある場合は恤兵品無賃運送取扱を受け送付する

一、その他實施機關に於ては適宜品評會、成績の發表等により結果を反省し特に功勞あつた個人又は團體を調査報告する

一、從來の獻納馬糧品には往々飼料不適の草種混入しその儘飼料として使用に堪へざる物あるに付量より質に重點を置き可及的良質の飼料を調製獻納する樣留意し作業場への往復は徒歩行軍を勵行す

動物園地鎭祭

竣工を待たれてゐる南嶺動物園は先頃部分的工事を完了し、愈々近く全體的な建造工事にとりかゝることゝなつたので、市公署營繕科では來る廿日同工事場で地鎭祭を行ふことゝなつた

富田興銀總裁

富田興業銀行總裁は營口、錦州、阜新の各支店の業務視察のため箱崎總務課長を帶同、十九日午前八時はとで新京發錦州に向ふことになつた、尚總裁は廿四日頃歸京の豫定

拳鬪戰公演近し
ピストンファン湧く！

各地に嵐の如き昂奮とスリルを捲き起してゐるピストン堀口の一行は渴望する國都のファンに應へて愈よ二十一日來京、廿二日午後一時から頭道溝埋立地に於てピストン堀口新京後援會主催、本社、滿鐵々道總局、栃木縣人會後援のもとに大拳鬪試合を擧行するが、既に金泰洋行、三中井、各理髮店では會員券の前賣を行つてをり、期日切迫するにつれ飛ぶ樣に賣行が增加し、其日の盛況を豫想せしめてゐるが、肉彈相搏つ大血戰の組合せは左の如く決定した

楠本芳保（不二）對宮橋丈夫（關西）結城敏夫（無）對林寅夫（京協）鈴木末次（不二）對吉川英二（關西）櫨橋利光（不二）對中川星太郎（京協）長谷川義弘（不二）對高橋金吾（神港）田中幸男（不二）對大橋利雄（關西）以上何れも六回戰、ピストン堀口對佐藤ジョージ十回戰

無敵堀口對佐藤ジョージの對戰は戰前倘豫測を許さぬものあり、國都のファンを昂奮と熱狂にうならせるものとして期待されてゐる

故齋藤大使遺骨故國到着（於橫濱）

▽▽▽▽市公署員ハリキリ練習の圖△△△△

五月二日の宣詔記念興亞國民動員大會に我等の市公署義勇奉公隊の颯爽たる所を見せないと特別市公署の名に恥ちると市のお役人さん方、協和服に揃ひの三百餘名、この所毎日退勤後大同公園で練習を續けてゐたが、十八日は關屋副市長（寫眞左に立つて）も引張り出され查閱官になり皆元氣で「イチ、ニ、オイチ、ニ」

家賃値上致します
これでは正に"泣面に蜂"

國都の住宅難はいよいよ深刻さを加へ「新京には住む家が無い」と言ふことは一般の常識となり、まさに「人の子は枕するところなし」の殺人的樣相を呈し重大な社會問題となつたが、これが打開に乘出した協和會首都本部でも資材不足の難關は突破することが出來ず、解決に惱んで調査に日を送つてゐるうちに住宅難の足許をつけこんだ家主から家賃値上の爆彈的通告を受けた借家人が相當數に上り「家なき惱み」は薄給サラリーマンを全面的に脅威するに至つた、即ち市内室町四丁目金城アパートでは十五日突如アパート居住者に對して從來六疊二十五圓五十錢の家賃を五月から廿七圓に値上する旨を通告、永樂町三の一二東亞旅館でも從來六疊二十五圓を三圓値上げして家賃二十八圓を請求「拂へなければ出て行つて貰ひませう」と强硬態度に出たのでびつくりした借家人は所轄中央通署保安係に泣きついて來たが、何等の理由もなくて値上通告を受けた借家人は中央通署管内に留らず全市に亙り、連日家主の横暴を訴へる借家人の悲鳴は家賃抑制の歎願となつて各署保安係を通して首警保安科に山積、當局の頭を惱ましてゐる、これ等の家賃値上は大金を投げ出して特殊會社がアパートを買ひ漁るのと「家なき惱み」に惱む中級生活者以上のものが「家賃を上げてもいゝから頼む」と家主側に話を持ちこむ所から家主に强硬態度を執らせるに至つたもので、家が建たない以上消極的に家賃を抑制しても依然惱みは解決しないので當局でも手の下し樣がなく傍觀の態であるが、たゞ横暴な家主に對しては住むもの丶强味で不當の値上家賃は支拂はず、匡法院の家賃調停委員會に持ち出すのが最上の策とされてゐる

昨日の暖かさ
最高二十二度三
公園の杏も膨らむ

例年に比べて幾分遲れてゐるかに見へた本年の氣候は四月に入つてから急ピッチをあげ十八日の午後二時には新京の最高氣温二十二度三、またこの日の最低は四度四と本年の記錄を示した、この急激な溫かさに兒玉公園の杏の蕾はめきめきと膨らんで月末には薄紅の微笑みを見せるであらうと事務所の人々を喜ばせてゐる、なほ天氣は幾分落ち目に見えるが觀象台では今日も南西の風で午前中は薄曇り午後は次第に晴れるであらうと云つてゐる

交通道德普及もレコードで

ヒロイ通リヂニギヤカニ車ヤ人ガ通リマス「人ハ人道車ハ車道」ミンナ左ヲ通リマセウ

交通道德普及のヒット盤、首警保安科、新京交通協會推薦一谷晴昭氏作詞、長谷基孝氏作曲編曲、今泉みどり孃獨唱の「マチの四ツ角」は「人は人道、車は車道」「こちらが進めばあちらがとまる」「左小廻り、右大廻り」「右を見てから左に注意」と歩行標語を巧みに織りこみ、リーガルオーケストラの伴奏で吹込中であつたが、このほど六九四一二番のレコードとなつて百枚が到着、首警保安科では市内各小學校や映畫館に配り、

森田總務廳參事官は華北交通入

今回の異動で總務廳參事官となつた森田濱江省次長は這般設立された華北交通會社入りをすることに決定、總務廳參事官はそれまでの一時的のものである

天然痘發生

新京特別市安民大路第五代用官舍三三四號田中たか（六一）さんは十八日眞性天然痘と決定、隔離された

念願の地方轉出
源田新濱江省次長語る

今回の異動で地方轉出となつた源田新濱江省次長を人事處長室に訪へば語る

建國以來ずつと中央で仕事をして來たが、今度やつと念願がかなつて地方に出ることが出來て喜んでゐる、何しろ今まで机の上の仕事であつたが、これからは直接民衆を相手にやるのだからそれだけやり甲斐があると云ふものだ、濱江省は北滿の重要省だから着任の上は關係機關と協調し全力を盡して省政の徹底に努めたい

警民協和懇談會
順天、長通路署懇談要項

回を重ねるごとに豫期以上の成果を收めつゝある協和會主催の警民協和懇談會は本月も定例懇談日廿五日に開くが、首警管下順天署及び長通路署の懇談要項は左の通りである

◇順天署（第三回）大屯區連絡幹事長宗紹元氏主催、二十五日午後一時から大屯區事務所に於て出席者警察側署長以下十二名、協和會側大屯區長外十二名

▲警察側提案事項
一、戸口屆出勵行に就て
二、警民協力日滿社會安靜情況
三、火災豫防に就て
四、荷馬車取締に就て
五、犯罪事件發生豫防並に檢擧に就て
六、傳染病發生豫防に就て
七、獸畜の取締に就て
八、自家屋守の件
九、阿片痲藥吸飮及び密賣取締に就て

◇長通路署（第四回）長通路連絡幹事會主催、二十五日午後七時から長春區事務所に於て出席者警察側十名、民間側三十九名

▲警察側提案事項
一、宮内府前淸潔保持に就て
二、國旗揭揚に就て
三、嬰兒屍體遺棄の惡習防止の件

治安部獻金三件

第三軍管區司令部管下の各部隊では國防獻金として二百十六圓六十一錢を十八日治安部へ獻金した▼協和會首都本部では昨年十二月から同本部の主唱により日滿軍警慰問金を募集し夫々治安部を通じて贈呈してゐたが、今回該慰問金を精算し殘額の百二十圓九十八錢を十八日治安部へ寄託した▼興安北省陳巴爾旗完工警察署管内の由長興、李國棟、郭義永、鮑行仁の四氏は樂土滿洲建設のため、極寒極暑の中で日夜奮鬪しつゝある滿軍將兵の勞苦を犒らふ意味から先頃興安北省警務廳を通じて慰問金二十圓を治安部へ寄託した

伊敏河減水

伊敏河の氾濫は十六日午前零時の一米六〇を最高として漸次減水し十七日午後六時現在一米二〇に減水、市民をほつと安堵せしめた、同時刻現在の浸水家屋約千五百戸、倒壞家屋三十戸、人畜被害は苦力五名、牛馬約三十頭溺死

金融聯教育部長

金融合作社聯合會ではさきに職制改革に伴ひ人事異動を行つたが、新設教育部の重要性に鑑み專任部長を置くことゝなり四月一日附を以て左の如く發表した

命教育部長 理事長室庶務科長事務取扱 關時藏
理事長室庶務科長

陸上新種目競技
五月十四日開催

體聯新京事務局陸上競技部主催の新種目競技會は五月十四日午後一時より兒玉公園競技場で開催されるが、參加希望者は五月十日までに登錄を要することになつてゐる、なほ種目左の通り

△男子 三百米、千米、三千米、六十米ハードル、方向競走（約一萬米道路競走）立高跳、立幅跳、立三段跳、兩手圓盤投、兩手砲丸（十六ポンド、十二ポンド）、兩手槍投、三千米競走
△女子 六十米、立高跳、立幅跳、兩手砲丸投、兩手圓盤投

廿日から九日間
建國體操講習

新京中央放送局では皇帝陛下の御訪日に由緣の深い建國體操を滿人のみならず積極的に全滿日本人に徹底させるために來る五月一日より毎朝六時から廿五分間日本人の建國體操の時間とし錦ヶ丘高女の向井彌之助教諭の號令で行ふ事になつたが、實施に先立ち來る廿日より廿八日に至る九日間午前八時五十分から九時五分まで齋藤健吉氏指導の下にマイクを通じての建國體操講習會を開催その徹底を期してゐる

工鑛技術院入學式擧行

國立大學新京工鑛技術院では來る二十二日午前十時から大陸科學院前技術院新築工事現場内で第二回新入學生日滿系四百三十名の入學式を擧行する

澤井理事官來社

新任治安部警務司特務科長澤井友治氏は十七日挨拶に來社

天氣

けふの天氣 南西の風曇り時々はれ
きのふの氣溫 最高 廿二度三 最低 四度四

若殿膝栗毛

（禁上演上映）　中川雨之助　竹越一郎畫

仇討本懐（三百二十四）

『エイ、分らぬ奴だ。彼方へ行け』

柳生の小天狗、鬼の右近にかゝつては一溜りもない。猫の子摑ひに、首ッ玉を摑んでポイとほうられると、磯吉は二三間向うへ飛んで四ッ這になつた。

驚いたのは軍平だ。自分を助けて呉れたとばかり思つて居たのが助けるどころか、誰よりも、いつも自分の命を欲しがつてゐる花房英之助であらうとは。おまけにお銀が來る。香鳥が現れる。そして己は、足腰立たぬ病人だ。いかな軍平も、いよ〳〵肚を据ゑなければならなかつた。

『サア、軍平さん……』

お銀が、何か言ひにかゝつた。それはドサクサ紛れに、英之助兄妹に親の仇を打たせこぞりたかつたのだ。萬一切支丹の浪人として役人の手に渡れば、兄妹は指を啣へて見て居るより外はないと思つたのだ。

先づ軍平に引導を渡して遣らうと思つたのだ。と軍平はあわてゝお銀の言葉を遮つた

『待て！何も言ふな分つてる英之助、香鳥、父の仇大江軍平だ。討たれて遣るぞ。サア討て。なあに一人の大江軍平は死んでも、多くの同志は、キット徳川幕府を、轉覆させないでは置かぬだらう。あッはッハ……』

大膽不敵に笑つて、大刀の鞘を拂つて。

『あッ、此奴、自殺する氣だなッ』

軍平の態度を、さういふ風に感じると、英之助、もう躊躇は出來なかつた。

『えいッ』

電光一閃、宿怨今ぞ晴れて軍平の肩先深く斬り下げた。

『わッ』歓聲り立てゝ虚空を摑む断末魔の軍平。

『ソレ香鳥さん』

『はい』

お銀の指図で飛鳥つた香鳥

『父上の仇、思ひ知れ！』怨みの短劍は、軍平の胸元へ。

『わアッ、斬つたぞ〳〵浪人を斬つたぞ』

周圍はもう蜂の巣を、つゝいたやうな騒ぎだ。

『靜まれ〳〵、將軍家の御使者お銀様に無禮があつては相成らぬぞ靜まれ〳〵』

一の瀬右近は大音聲を揚げながら、部下を指揮してお銀の周圍を固めさせる。その間に、英之助の手には、もう軍平の首が、高々と差上げられた。

『こんな處に永居は無用…』と磯吉は、二人の子分に扶けられ這々の態で逃げ出した。

大阪八軒家の船着場は、今日は一帶に朝から何となくざわめいて居た。

問屋場の役人たちは羽織袴の改まつた姿で、彼方此方走り廻つて掃除人足の道掃除の世話を燒いてゐる。茶店の女どもは、寄ると、觸ると、なんの噂話しなのか、頻りにボソ〳〵囁き合つてゐる。だんだん時が經つて、もう京から船の着く時刻前になると、何處から出て來たのか、彼處にも此處にも、見る〳〵内に、見物の人垣が築かれた。

其處へまたドヤ〳〵と乘込んで來たのは、天滿の親分武藏屋庄兵衛とその子分の一黨で、中に疾風の市松や、三平太、兵十郎などの顔も久し振に見えてゐる。

つまり今日は、お銀一行の大阪入の日なのだ。その噂を何處からともなく傳へ聞いた町の人々は、『お銀さまの御使者振を拝まうぜ』『どんなに美しいんだらう』などと、好奇心に驅られて、ソロ〳〵押掛けて來たのであつた。

家庭医学

母親の醫學知識

育兒十二ケ月　〝病氣の豫防と手當〟

日本の乳幼兒の死亡率は、世界文明國中で最高位にあります。此の悲しむべき事實の最大原因は何かと申せば、結局お母様方の不注意に歸しませう。喧しい理窟は言はなくとも、子供は自然に育つものだとよく謂ひますが、昔の事はいざ知らず文化の進んだ現代では、合理的な育兒法に依らなければ何時までも、世界第一の不名譽に甘んじなければならない許りか、將來の日本を背負つて立つ健全な第二國民を擁る事なども思ひもよりません。

ところで合理的な育兒法を行ふためには、先づ乳兒發育の標準を知つてゐなければなりません。

新生兒の健康狀態

始めて此世の光を仰いだ赤ちやんは、頭部が大きく皮膚は赤く、筋肉は丸味を有し、拳を握つて肘を曲げ足を縮めて胎内にゐた時と同樣の恰好をしてゐます。此の新生兒は時々泣くだけで、あとは睡眠を續けます。生後第一日は授乳しても少量しかのまず、授乳する必要はありません。

赤い皮膚は兩三日して褪めて黄色になります。此の黄疸は十日位の中に消えるもので、餘り永く續かぬ限り心配は要りません。臍帶は次第に乾き、一週間位で脱落しますが、その後の乾燥しきるまで清潔なガーゼを當てゝおきます。最初二三日は胎便といふ黒褐い便をします。之はやがて黄色に變つて行きます。

乳兒期の體重標準

生後三四日間に體重が一五〇グラムから、三百グラム位に減りますが其後一週間（生後十日間）位で元に復し、其後は一日一五―三〇グラム位づつ增加します。次に體重と身長の標準を示しませう。

（小兒平均發育表）

年齡	體重（千瓩）男	體重（千瓩）女	身長（糎）男	身長（糎）女
新生兒	三・〇〇	二・九五	四九	四九
一ケ月	四・〇〇	三・八〇	五三	五二
二ケ月	五・一二	四・九二	五八	五七
三ケ月	五・九七	五・六七	六〇	五九
四ケ月	六・六六	六・一五	六二	六一
五ケ月	七・一七	六・七〇	六四	六三
六ケ月	七・六七	七・〇四	六六	六四
七ケ月	七・九四	七・三五	六七	六六
八ケ月	八・二三	七・六七	六八	六七
九ケ月	八・四四	七・九七	六九	六八
十ケ月	八・七〇	八・二一	七一	七〇
十一ケ月	八・九三	八・四四	七二	七一
十二ケ月	九・一〇	八・六九	七四	七三

其他發育の標準

初めは寢てばかりゐた乳兒も次第に明暗を識別し、二ケ月になると笑ひ始め、玩具などを凝視したり、音響に注意するやうになります。

三ケ月になると、腹這ひになつた時に頭を上げることが出來、何やらわけの分らぬ言葉を發し、聲を出して泣きます。斜視は此の時分消失します。

四、五ケ月に至れば、頭がしつかりし、母親の膝に乘れるやうになつて來て、物を握れるやうになり、六ケ月たつて、手を出して物を取らうとし、聲を出して笑ひ、七ケ月ではお坐りが出來る様になり、人見知りを始めます。

八、九ケ月から這ひ這ひを始めて無暗に物を口中に入れたり、觸れたりしてお守りに油断が出來なくなりますが、片言を云つて面白くなります。

一年までには、摑まり立ちからヨチヨチ歩き出す様になり、智慧が增すと共に激しく怒つたり、手當り次第に惡戲をします。

發育の惡い徵候

以上が大體、順調な發育を示してゐる赤ちやんの狀態でありますが、もし之に劣つてゐる様な赤ちやんは榮養に缺陷があるとか、胃腸その他内臟器官が虚弱であると思はねばなりません。また此外に發育の惡い子は皮膚の色に赤味がないとか、手足にハリがなく、ぐつたりしてゐる。乳を吐く下痢する等の症狀を見るものです。

だからかやうな赤ちやんには常に注意して、榮養に注意して人工榮養兒ならば貰ひ乳しても人乳を與へるとか、又適當な榮養促進劑を與へて、榮養を良くし體重の增加を圖るべきですが、それには家庭で用ひるに最も簡易で、しかも効果の多い若素（わかもと）が適當であります。

大便の異常はこんなに危險

次に、赤ちやんの健康の如何は大便の具合でみるのが一番便利です。但し母親の乳をのんでゐるのと、牛乳等の人工榮養の場合とではその性狀が大分異ひ、母乳兒のは卵の黄味の様な色で一種の酸味を帶びた位の硬さですが、人工榮養兒のは、色はやゝ淡く灰白色の硬いのが普通であります。

消化不良や脚氣

に罹りますと、その大便の黄色が青みを帶び或は綠色になり、又顆粒があつたり粘液が混つたりして箸などで摘むと糸を引きます。

なほ乳兒が滿八ケ月から一年位になると離乳を行はねばなりませんが、離乳は

急激な變化を避け

徐々に行ひ、もし便通の狀態が狂つた場合は、一時食物を減して授乳を行ふやうにします。

何れにしても、乳兒の便の異常は、大人の胃腸病とは異つた全身的の障害であり、手當が遅れると取返しがつきません。殊に人工榮養兒の消化不良は恐ろしいもので我國乳兒死亡率の半數以上は之に原因する位であります。

榮養と治療の方面から、最新の學理に基いて創製された若素（わかもと）が第一に用ひられます。

この藥は、從來の胃腸藥や榮養劑とはちよつと性質を異にしてゐて、その第一の特徴は、十數種の活性酵素や、ビタミンA、B、D、E等の各種ビタミン特にそのBに依つて衰弱した内臟諸機能に活力を與へ、組織の力を著るしく强化する點であります。この作用を學問上『細胞原形質賦活作用』と呼んでをります。

次に若素（わかもと）には、乳兒の榮養素として知られてゐるリヂン、チスチン、ヒスチヂンを始め、グリコーゲン、カルシウム、燐、鐵といつた様な成分も豐富に含まれてゐますので、前記のビタミンとも協力して、虚弱な赤ちやんの榮養を補ひ、體質を强壯に導くのであります。

それ故、前述べた様な發育の惡い赤ちやんには日常服用させるがよく、また離乳期の赤ちやんは食物の變化からよく消化不良に陥りますが、此の藥をのんでゐますと自然さうした危險も防がれ健全な發育を遂げる様になります。

この若素（わかもと）は東京芝公園大門内際、わかもと本舖榮養と育兒の會（振替東京一一〇〇番）から三百錠入、千錠入、粉末九〇瓦入、二七〇瓦入等が（一日分僅々五六錢（小兒には一二錢）の廉價で發賣されてゐます。尚、滿洲國、中華民國の各地藥店でも取次販賣してをります。

虚弱な一粒種の子供を強健に

（熊本縣宇土郡網田村）杉本貞一

私の子供義男は昭和十年十二月生れでありますが、母乳が不足なため人工榮養食を與へてをりました處、遂に胃腸を害してしまひました。何しろ四十歳を越えての一粒種でありますから、あれこれと心を碎き、一寸した事にも特に注意を拂つてをりましたが、昨年の五月初旬に突然激しい下痢と共に高熱を發しました。醫師の診察を受けました處が

胃腸にカタルを

起してゐる、と云はれましたので、早速手當を受ける事になり、幸ひ十四五日で殆んど輕快いたしました。然し私としましては、かうした苦しみを二度と子供に味させたくありませんので、近所の藥店の主人に相談しました處、その主人は『錠劑わかもと』を服用させてはどうかとの事でしたので、買ひ求め服用させましたが、子供には大好物と見えまして『豆を……』と申しながら服みたがつて仕方ありません。

その後藥の効果はどうかと注意してをりますと、×瓶ほど服用させました頃から子供の肉付は目に見えて良くなり、顔色も艶々として元氣が出て參りましたので、これに力を得て引續き服用させ今日まで約一年半ほどになりますが、胃腸を害したやうな事は一度も無く風邪を引いた事もありません。

豫防にも治病にも

云ふ迄もなく斯様な消化不良は結局榮養法の誤りから知らず識らず招くものですから、平素から少し位の無理には堪へられるだけの強い體質を養ふ様に仕向けることが肝要であります。即ち